

## 第二次読書活動振興計画有識者会

## 第1章 計画概要

## 1-1 計画の目的

この計画は、「文字・活字文化振興法」や「子どもの読書活動の推進に関する法律」、「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」に基づき、市民の読書活動の振興を図るとともに、その土台となる図書館については、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」等を踏まえ、運営の改善・向上を図ることを目的とします。

## 1-2 これまでの経緯

本市では、平成28年5月に「多摩市読書活動振興計画」を策定し、また、子どもの読書に関わる計画として、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年）の第9条第2項の規定に基づき平成18年11月に「多摩市子どもの読書活動推進計画」を策定し、平成24年2月に第二次計画を、平成30年3月に第三次計画を策定してきました。

「多摩市読書活動振興計画」及び「第三次多摩市子どもの読書推進計画」の計画期間が令和6年度で終了することに伴い、2つの計画を統合し、（仮称）「第二次多摩市読書活動振興計画」を策定し、多摩市の読書活動の振興を一体的に推進していきます。

**多摩市読書活動振興計画**  
（平成28年5月策定）

- ・平成23年に決定した多摩市立図書館の基本方針・運営方針を基本目標として策定
- ・取り組み内容を毎年度の多摩市立図書館事業計画で具体化し実施

**第三次多摩市子どもの読書活動推進計画**  
（平成30年3月策定）

- ・主に18歳以下の市民を対象とし、読書環境の充実、読書活動の推進に取り組む
- ・アクションプランを作成し、毎年、振り返り更新を実施

**（仮称）「第二次多摩市読書活動振興計画」**  
（令和7年策定）

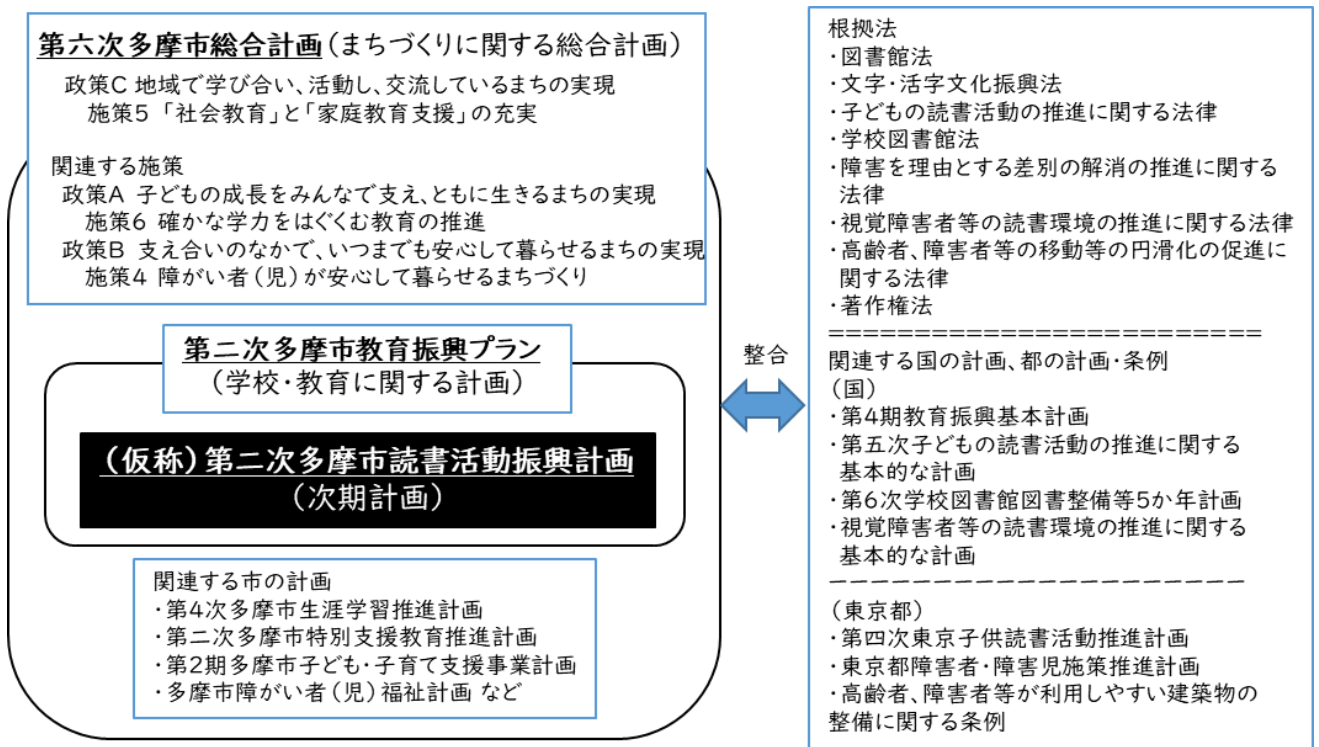
- ・2つの計画を統合し、本市の読書活動の振興を図るとともに、その土台となる図書館について運営の向上を図る
- ・新たに多文化サービスや読書バリアフリー、高齢者サービスへの対応、若者の利用促進なども盛り込み、取り組み内容を毎年度の多摩市立図書館事業計画で具体化し実施

## 1-3 計画の位置づけと計画期間

### (1) 計画の位置づけ

本計画は、市民の読書活動や学びの振興を図り、「多摩市総合計画」と教育振興の基本計画である「多摩市教育振興プラン」を上位計画とし、図書館について整理した個別計画として位置づけられるものです。

また、関連する国や東京都の関連法令や条例、計画と連動するものであり、内容については整合性を図るものとします。



### (2) 計画期間

計画の期間は、令和7年10月から令和12年3月までの5ヵ年とします。

| 計画期間    | 令和4<br>(2022)<br>年度 | 令和5<br>(2023)<br>年度       | 令和6<br>(2024)<br>年度 | 令和7<br>(2025)<br>年度 | 令和8<br>(2026)<br>年度 | 令和9<br>(2027)<br>年度 | 令和10<br>(2028)<br>年度 | 令和11<br>(2029)<br>年度 |
|---------|---------------------|---------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 総合計画    |                     | 第六次多摩市総合計画(令和5～令和14年度)    |                     |                     |                     |                     |                      |                      |
| 教育振興プラン |                     | 第二次多摩市教育振興プラン(令和2～令和11年度) |                     |                     |                     |                     |                      |                      |
| 図書館計画   | 多摩市読書活動振興計画         |                           |                     |                     | (仮称)第二次多摩市読書活動振興計画  |                     |                      |                      |
|         | 第三次多摩市子どもの読書活動推進計画  |                           |                     |                     |                     |                     |                      |                      |

## 第2章 多摩市立図書館の現状と課題

### 2-1 図書館を取り巻く状況

#### (1) 読書活動や図書館をとりまく社会環境の変化

近年の社会状況の中で、国語教育の重要性や読書の意義に関する様々な提言がなされ、法の整備などが行われています。またコロナ禍を経て、令和6年秋に文化庁が公表した「国語に関する世論調査報告書 令和5年度」では16歳以上の6割が1か月間に一冊も本を読んでいないと回答するなど、大人の本離れも進んでいることがわかりました。

- ・少子高齢化社会の加速
- ・GIGAスクール構想
- ・高度情報化・デジタル技術の進展

→SDGs

#### (2) 読書や図書館に関する国や都の近年の動向

近年の主な法制度や政策の動向については以下のとおりです。

##### ① 教育基本法（平成18年改正）

図書館については、社会教育施設として学習機会や情報提供など社会教育の振興に努めることが定められています。第4期教育振興基本計画では、子どもの読書活動の促進、障がい者の生涯学習の充実、人生100年時代を見据えた全ての人のウェルビーイング実現のための個人や社会課題解決につながる学習機会や情報提供、仲間とつながりながら学ぶことができる環境整備の推進を図ることとされています。

##### ② 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年制定）

令和5年には「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が第五次基本計画として策定されました。第五次基本計画では、国、地方公共団体、家庭、地域、学校間の連携をさらに強化し、社会全体で子どもの自主的な読書活動の推進を図ることの重要性が強調されています。

##### ③ 学校図書館法（昭和28年制定）

令和4年に第6次学校図書館図書整備等5か年計画が策定され、すべての小中学校などにおいて学校図書館図書標準の達成をめざすとともに、図書の更新、学校図書館司書の配置、新聞の複数紙配備など子どもの読書活動の更なる推進が求められています。

##### ④ 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（令和元年制定）

いわゆる、読書バリアフリー法と言われる法律です。令和2年には、障害の有無にかかわらず、誰もが読書を通じて文字・活字文化に親むことができる社会を推進するため、「視覚障害者等の読書環

境の整備の推進に関する基本的な計画」(通称:読書バリアフリー基本計画)が制定されました。様々な障がいのある方が、利用しやすい形式で本の内容にアクセスでき、また、利用できる資料の量的拡充や質の向上、読書環境の整備を総合的かつ計画的に推進することを目指しています。

#### ⑤ 著作権法(令和5年改正)

法改正により、国立国会図書館による絶版等資料のインターネット送信や、図書館での複写サービスにおいて、一定の条件の下、各図書館などが調査研究目的で著作物の一部分をメールなどで利用者に送信することが可能となりました。

#### ⑥ 書店・図書館等の連携による読書活動の推進について～書店・図書館等関係者における

##### 対話のまとめ～(令和6年)

令和5年10月から「書店・図書館等関係者における対話の場」を開催し、連携促進方策等について議論が行われ、日本図書館協会から公開されています。また、文部科学省では、図書館と地域の書店等関係者の連携による取組みを行う際の参考として全国各地での取組み事例集を作成し公開しています。

#### ⑦ 図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会の設置(令和6年10月～令和8年

##### 3月31日)

図書館や学校図書館は、人口減少・少子化の深刻化、デジタル化、グローバル化の進展等により将来の予測が困難な時代の中、今後より一層積極的な役割を果たすことが求められることから、今日の図書館・学校図書館の現状や課題を把握・分析し、運営の充実に向けた検討を行う有識者会議が設置されました。

### (3) 多摩市と図書館に関する主な動向

#### ① 第六次多摩市総合計画(令和5年11月)

まちづくりを進める上での根幹となる計画で、市の将来像を定める基本構想と、具体的な取組みを定める基本計画の2層で構成されています。

基本計画では、将来都市像を実現するために6つの分野別のめざすまちの姿を定めており、図書館や生涯学習が関係する施策は、「政策C 地域で学びあい、活動し、交流しているまち」の「施策5 「社会教育」と「家庭教育支援」の充実」に記載しています。

#### ② 多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム(平成28年11月更新)

多摩市を持続可能なまちにしていくため、今後の人口減少と急速な高齢化を見据え、公共施設の見直しに向け制定したものです。図書館も含めた市の公共施設について記載しています。

行動プログラムは総論と各論から構成され、各論は令和6年2月に更新しました。

#### ③ 第4次多摩市生涯学習推進計画(令和3年11月)

生涯学習の視点に立ち、「第六次多摩市総合計画」の将来都市像『みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩』を実現するために策定したものです。図書館については、市民や活動グループがより自主的な学習活動をしやすくなるように既存施設や機能を有効活用するよう努める個別施策に位置づけられています。

#### ④ 第二次多摩市教育振興プラン(令和2年)

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を目指し、学校、家庭、地域それぞれの教育力の育成を支援するための施策を掲げており、令和7年度に中間見直しをしました。図書館に関わる取組みは「確かな学力」「豊かな心」の育成や「社会教育」と「家庭教育の支援」の充実に位置づけられています。

#### ⑤ 第2期多摩市子ども・子育て支援事業計画(令和2年)

子ども・子育て支援法第61条に基づき、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保や業務の円滑な実施に関する計画です。図書館に関わる取組みは「子どもの健やかな成長への支援」「子育て家庭への支援」にあたり、子どもの読書環境支援や、絵本を通した親子のコミュニケーション向上などについて記載しています。

#### ⑥ 多摩市障がい者(児)福祉計画(令和6年)

子どもから大人まで切れ目のない障害福祉サービス、障がい児支援等の提供体制を確保することを目的とした計画です。基本理念と3つの基本方針、6つの施策により、計画を進めています。

## 2-2 これまでの多摩市の読書活動に関する取組みと成果

### (1) 「多摩市読書活動振興計画」の取組みと成果

#### ① 概要

「多摩市読書活動振興計画」（以下、読書活動振興計画という。）は、「市民の『知る』を支援し、自ら考え、共に課題を解決できる、心豊かな地域をはぐくみます」を目標に掲げ、平成28年に策定しました。

読書活動振興計画では、目標達成のため平成23年に決定した「多摩市立図書館の基本方針・運営方針」の中の五つの運営方針を基に5つの基本目標と17の取組みを定めました。

平成28年度から令和5年度末までに取り組んだ全43事項については、一部成果指標に届かない項目がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた期間があったものの、概ね計画的に進められ、推進状況としては、全施策において、概ね順調に推進することができたと評価しています。

#### ② 取組み項目一覧

| 目標    | 取組み番号 | 取組み                        |
|-------|-------|----------------------------|
| 基本目標1 | 1     | より利用しやすくするための配慮            |
|       | 2     | 若年世代の図書館利用の促進              |
|       | 3     | 多文化サービスの推進                 |
| 基本目標2 | 4     | 多摩市子どもの読書活動推進計画の推進         |
| 基本目標3 | 5     | 読書活動に取り組む団体の支援             |
|       | 6     | 読書活動振興のためのイベントの開催          |
|       | 7     | 読書活動に関心を高めるための事業の実施        |
|       | 8     | 地域資料の活用による地域文化の継承          |
| 基本目標4 | 9     | 地域課題解決の支援                  |
|       | 10    | デジタル資料の提供                  |
| 基本目標5 | 11    | 本館の機能強化                    |
|       | 12    | 図書館コンピュータシステムの見直しによるサービス向上 |
|       | 13    | 職員体制の見直し                   |
|       | 14    | ボランティア活動の促進                |
|       | 15    | 事業計画の策定と点検評価               |
|       | 16    | ICTの活用                     |
|       | 17    | 蔵書の適正管理                    |

#### ③ 基本目標ごとの取組みと成果

##### ア 基本目標1 誰もが使える図書館（取組み番号1～3）

だれもが身近なところで気軽に利用できる図書館を目指し、課題であった乳幼児を連れた保護者への対応、図書館の利用が少ない10代後半から20代へのPR、多文化に対応した資料の充実、未利用者への働きかけなどの取組みを行いました。

<具体的な成果等>

- 絵本の配架方法を変更し、利用者が探しやすくするとともに児童書エリアの近くに子育て支援コーナーを設置するなど乳幼児を連れた保護者の利用に配慮しました。また中央図書館では、2階をおしゃべりしながら読書が楽しめるフロアとしたことで、子育て世代や若年世代の利用が増加しました。
- 各図書館でグループ学習ができる場所について、時期を限定するなど工夫して設置しました。中央図書館では、グループ学習室など多様な種類の席を用意し、Wi-Fi 環境を整えたことにより、若年世代の利用が増加しました。一方で、自習利用が多く図書館資料の利用に結び付いていないことや閲覧したい方が席を利用できないなどの課題が出ています。
- 外国語資料の収集や多言語の利用案内の作成などを行いましたが、目標の所蔵数には届きませんでした。

《評価指標》

| 活動指標                            | 平成26年度実績                 | 令和5年度実績                  | 令和6年度末の目標 |
|---------------------------------|--------------------------|--------------------------|-----------|
| 0～5 才の利用率(年度延べ貸出者数を年齢別人口で割った数値) | 0.79                     | 1.14                     | 1.0 以上    |
| 10 代後半と 20 代の利用率(同上)            | 10 代後半:1.72<br>20 代:1.75 | 10 代後半:2.24<br>20 代:2.07 | 2.0 以上    |
| 外国語資料所蔵数                        | 4,423 冊                  | 7,269 冊<br>390 点(電子書籍)   | 8,000 冊   |

イ 基本目標2 子どもへのサービスの充実(取組み番号4)

一人ひとりの子どもたちが読書に関心を持ち、いつでも読みたい時に興味ある本に出会えるよう、読書環境の整備を進めるため、「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」では、保育園、幼稚園への働きかけ、配慮が必要な子どもへの支援、10 代の子ども向けのサービスの充実を課題とし、取組みを行いました。

<具体的な成果等>

「『第三次多摩市子どもの読書活動推進計画』取組と成果」を参照

ウ 基本目標3 市民や地域に役立つ図書館(取組み番号5～8)

暮らしや地域の課題解決、豊かな読書活動を支える情報拠点として、多様な資料や情報を収集・提供し、市民や地域に役立つ図書館を目指し、個人や団体、施設が資料を利用しやすい環境の整備や読書や図書館に関心をもてるようなイベント等の実施に取り組みました。また、多摩市や多摩ニュータウンに関連する資料の収集に努めるとともにデジタル化に取り組みました。

<具体的な成果等>

- 学校図書館の調べ学習の利用は、学校間で利用に差があるため、教員向けの図書館利用案内を作成するなど PR に取り組みました。また児童館、学童クラブ、保育園、幼稚園へはセット貸出を開始しました。

- 本を紹介するイベントとしてビブリオバトルを定期的を開催し、一般向けだけでなく、中高生の部も設け、若年世代が読書に関心をもてるよう取り組みました。
- 本館閉館、中央図書館開館記念イベントなどについてアイデアを市民から募集し、市民協働で企画展示を実施したほか、大学や書店と連携し大学生や書店員の選書による企画展示などに取り組みました。
- 令和2年度に多摩市デジタルアーカイブ、多摩市電子図書館を開始し、地域資料のデジタル化を行い、公開するとともに、説明会等を実施しました。

| 活動指標                               | 平成26年度実績             | 令和5年度実績                                    | 令和6年度末の目標                 |
|------------------------------------|----------------------|--------------------------------------------|---------------------------|
| 団体への貸出冊数及び提供したりサイクル資料点数(市内小中学校を除く) | 15,506 冊<br>(貸出冊数のみ) | 18,704 冊<br>市内小中学校を除く<br>施設へのリサイクル<br>点数:冊 | 18,000 冊<br>(令和6年度実績)     |
| ビブリオバトル開催回数／参加者数                   | 未実施                  | 10回／220人<br>(平成28年～令和5年度)                  | 10回／200人<br>(平成28年～令和6年度) |
| 市民による企画展示回数                        | 未実施                  | 6回<br>※大学、書店との連携を含む                        | 1回                        |
| デジタル化資料公開点数                        | 未実施                  | 185 点                                      | 100 点                     |

#### エ 基本目標4 しらべるを支え、つながる図書館(取組み番号9～10)

図書館資料は、身近なところで多くの人が便利に利用できるよう、全館で共有管理をしているメリットを活かつつ、専門的な調査研究に関する要望に応えるため、中央図書館に機能を集約し、紙資料だけでなくデータベースの充実を図りました。また課題解決のためのレファレンスサービスの充実を図るため、テーマ別の調べ方案内(パスファインダー)の作成等に取り組みました。

#### <具体的な成果等>

- 令和5年度に図書館ホームページでレファレンスの受付けサービスを開始しました。事例公開については、既に公開済の事例内容の精査を優先したため新規登録まではできませんでした。
- 庁内各課と連携した地域課題に関するテーマ展示を行い、パスファインダーやブックリストを作成、図書館ホームページでも公開し、展示期間終了後も閲覧できるようにしました。
- デジタル資料の提供サービスとして、平成30年度から国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス、令和2年度から多摩市電子図書館、多摩市デジタルアーカイブを開始しました。

| 活動指標                        | 平成26年度実績 | 令和5年度実績 | 令和6年度末の目標 |
|-----------------------------|----------|---------|-----------|
| 多摩市立図書館ホームページ上のレファレンス事例公開件数 | 192 件    | 188 件   | 220 件     |



オ 基本目標5 弾力的な管理・運営（取組み番号11～17）

多摩市全域の図書館サービスを持続・向上させるため、旧本館を中心館として再構築し、これからの図書館に求められる新たなサービスを支える施設上の工夫や、市内の図書館全体のサービスを支える機能や設備を整備するとともに、資料充実や適正な管理、職員体制の検討、市民ボランティア活動の促進、ICTの活用による効率化などに取り組みました。

<具体的な成果等>

- 令和5年7月に旧本館を移転新築し、中央図書館として開館しました。開館日や開館時間を拡大するとともに豊富な資料と様々な用途に対応する席や諸室を整備し、多くの方が利用できる環境を整えた。
- 中央図書館は開館時の開架冊数について20万冊を目標に購入等を進めましたが、目標冊数には届きませんでした。
- 国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスは平成30年度から開始していますが、利用件数は多くはありませんでした。引き続き周知の必要があります。
- 事業計画の策定は「多摩市読書活動振興計画」を基に毎年度策定し、自己評価、外部評価を行い、公表しており、次期計画策定後も引き続き実施していきます。

| 活動指標                           | 平成26年度実績 | 令和5年度実績                                                | 令和6年度末の目標                 |
|--------------------------------|----------|--------------------------------------------------------|---------------------------|
| 本館の開館時間の拡大                     | 18時まで    | 20時まで                                                  | 20時まで                     |
| 本館の開架冊数                        | 11万点     | 16万点<br>※中央図書館開館時20万冊目標                                | 25万点                      |
| 国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス利用実績 | 未実施      | 平成30年度から閲覧サービス開始、令和5年9月から複写サービス開始<br>(導入から令和5年度末までの累計) | 300件<br>(導入から令和2年度末までの累計) |
| 図書館費に占める人件費率(唐木田図書館の窓口業務委託を含む) | 約80%     | 約65%<br>※多摩市立中央図書館本館再整備事業費除く                           | 75%                       |
| 事業計画の策定と自己評価の実施、公表             | 未実施      | 実施                                                     | 毎年実施                      |

## (2)「第三次多摩市子どもの読書活動推進計画」の取組みと成果

### ① 概要

第三次多摩市子どもの読書活動推進計画（以下、第三次計画という。）で掲げた施策は、全 14 施策あります。図書館を含む関係各課および多摩市立小・中学校において、令和 5 年度末までに全 166 事項について取組みを開始することができました。

これにより、第三次計画については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた期間があったものの、概ね計画的に進められており、推進状況としては、全施策において、概ね順調に推進することができたと評価しています。

### ② 施策項目一覧

| 目標        | 施策番号 | 施策                               |
|-----------|------|----------------------------------|
| 基本目標<br>Ⅰ | 1    | 本の情報提供                           |
|           | 2    | 市立図書館・学校図書館の PR、利用指導             |
|           | 3    | おはなし会、イベントの充実                    |
|           | 4    | 保護者への働きかけ                        |
| 基本目標<br>Ⅱ | 5    | 蔵書の充実・活用                         |
|           | 6    | 読書コーナー・絵本コーナー等の設置、充実             |
|           | 7    | 学校図書館の環境整備及び機能の充実                |
|           | 8    | 市立図書館の整備・機能の充実                   |
|           | 9    | 支援の必要な子どもたちへの取り組みの推進             |
|           | 10   | 担当職員による児童サービス・ティーンズサービスの充実       |
|           | 11   | 学校図書館司書・司書教諭・担任等の連携による読書活動の効果的推進 |
| 基本目標<br>Ⅲ | 12   | 職員の育成・研修体制の整備・情報交換               |
|           | 13   | 読書活動・ボランティア活動の支援                 |
|           | 14   | 図書館の相互連携と組織をむすぶネットワークづくり         |

### ③ 指標の達成状況と成果

図書館においては、次期計画策定時に向け、第三次計画の実績を検証、評価する際のひとつの目安として「評価指標」を 3 つ設定しています。

#### ア 「子どもと本を楽しんでいる」と答える保護者の割合

|                | 平成 29 年度 | 目標  | 令和 5 年度 |
|----------------|----------|-----|---------|
| 1 歳 6 ヶ月児健診受診者 | 95%      | 99% | 91.5%※  |
| 3 歳児健診受診者      | 88%      | 95% |         |

※ 健診種別の設問設定をしていないため、まとめて算出

- 目標の達成には至りませんでした。ただ、子どもの頃からデジタル機器が身近にあった世代が子育て世代となってきていますが、なんとか平成 29 年度の水準を保つことができています。

- 乳児健診の場を活用した絵本かたりかけ事業での絵本の配付を継続し、読み聞かせの重要性を保護者に直接伝えられる貴重な機会と捉え、説明等実施しました。
- 赤ちゃんから幼児期においては、自らの意思で行動することは難しく、たくさんのものに五感で触れ、出会うことができるよう、周りの大人が機会を提供していくことが重要です。その為、定期的なおはなし会などを実施しました。

#### イ 多摩市内の全認可保育園・幼稚園における団体貸出の利用率

|       | 平成 29 年度   | 目標  | 令和 5 年度    | 団体登録完了      |
|-------|------------|-----|------------|-------------|
| 認可保育園 | 33% (7/21) | 50% | 30% (7/23) | 78% (18/23) |
| 幼稚園   | 11% (1/9)  | 50% | 22% (2/9)  | 66% (6/9)   |

#### 【参考】多摩市内の全児童館・学童クラブにおける団体貸出の利用率

|       | 令和 5 年度      | 団体登録完了       |
|-------|--------------|--------------|
| 児童館   | 100% (10/10) | 100% (10/10) |
| 学童クラブ | 59% (17/29)  | 100% (29/29) |

- 幼稚園・保育園の団体貸出の利用率は、目標を達成することができませんでした。しかしながら、機会があれば利用したいとする団体登録については、保育園が18園(78%)、幼稚園は6園(66%)となっています。
- それぞれの園における運営方針等もある中では、強引に利用を促すことは難しい状況ですが、利用しやすい貸出・返却の方法や仕組みなどを整えることができました。

#### ウ 読書について「好き」「どちらかと言えば好き」と答える児童、生徒の割合 (マンガ、雑誌を除く)

|         | 平成 24 年度 | 平成 29 年度 | 目標  | 令和 5 年度 |
|---------|----------|----------|-----|---------|
| 小学 2 年生 | 93%      | 93%      | 95% | 89%     |
| 小学 5 年生 | 89%      | 84%      | 90% | 80%     |
| 中学 2 年生 | 79%      | 75%      | 80% | 69%     |
| 高校 2 年生 | —        | 69%      | 75% | 41%     |
| 大学生【参考】 | —        | —        | —   | 62%     |

- 小学生・中学生については、平成 29 年度までは一定の水準を保っていますが、令和 5 年度はいずれも減少しています。ただ、デジタル化が進み、学校だけでなく、自宅においてもタブレット等を使用している状況を考慮すると、比較的小さな減少に留めることができました。
- 高校生については、平成 29 年度と令和 5 年度を比較すると28ポイントの減少となり、目標値と大きく差が開く結果となりました。読書をしない理由としては、塾等での勉強や部活動、趣味活動などに時間を使っており、読書活動を行う時間の確保ができない傾向があります。ただ、自習など本を読むこと以外を目的とした「居場所」としては、図書館も利用されています。
- 参考となりますが、大学生については、趣味としての読書をしている割合が、高校生よりも高い水準となりました。

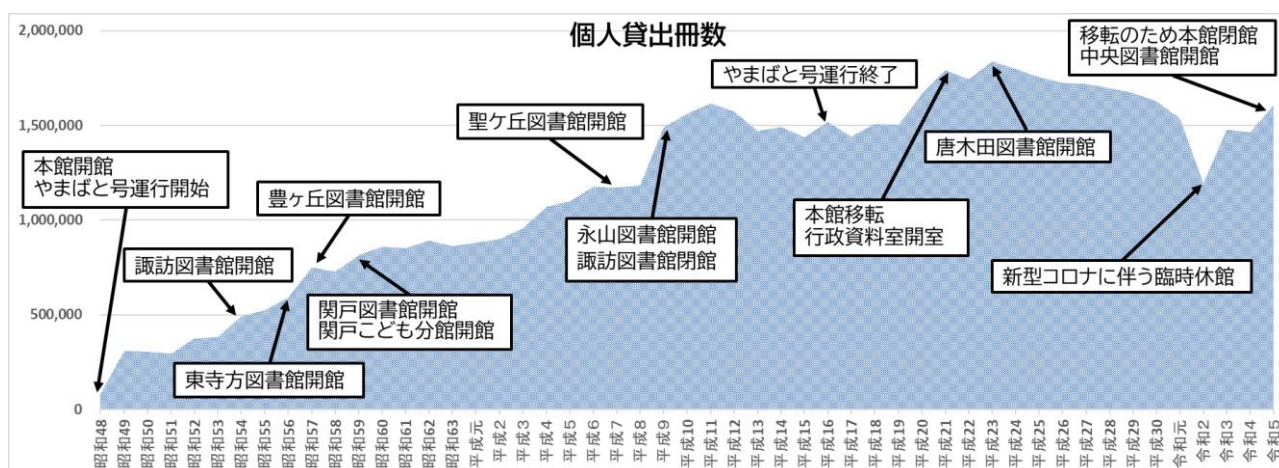
## 2-3 多摩市立図書館の現状

### (1) 多摩市立図書館のあゆみ

多摩市立図書館は、本館が昭和48年に開館し、翌年3月に自動車図書館やまばと号の運行を開始し、市内20箇所を巡回しました。その後、昭和54年に諏訪・永山地区に分館が開館してから順次整備され、平成23年に唐木田図書館が開館し、7館1分室となりました。

この間、自動車図書館やまばと号は、生活時間等の変化により利用が減少したことから平成16年に運行を終了しました。関戸図書館開館に伴う関戸こども分館の閉館や、永山図書館の開館に伴う諏訪図書館の閉館など、施設の老朽化などに対応しながら、新たな拠点を開設してきました。

本館は、耐震上の問題のため、平成20年3月に市役所の敷地内から、旧西落合中学校跡地施設に移転しました。暫定利用で期間は10年程度とされる中で、本館再整備を具体化することになり、「多摩市立図書館本館再整備基本構想」を策定しました。この基本構想をもとに「多摩市立図書館本館再整備基本計画」を策定、令和3年4月から中央図書館建設工事を着工、令和5年3月竣工、同年5月に本館を閉館、移転準備を経て、同年7月に中央図書館が開館しました。



関戸図書館に続いて駅前に開館した永山図書館により、貸出冊数が大きく伸びました。

また、本館が多摩センター地区に移転することで、本館機能のほか、市の西側の地区の拠点館としての機能を担い、貸出冊数も伸びました。貸出冊数は、唐木田図書館開館をピークに減少に転じ、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月から5月にかけて臨時休館をしたため、貸出冊数は大きく減少し、再開後貸出冊数は閉館前の状況にまで回復、令和5年に中央図書館が開館したことにより貸出冊数は伸びました。

### (2) 施設の概要

多摩市は、昭和48年の本館の開館以来、500～1,000㎡規模の中規模図書館を市内各所に整備してきました。現在、分室である行政資料室を含め、7館1分室の体制で図書館サービスを提供しています。

多摩市では、図書館の規模・役割に応じて、図書館全体の選書や目録への登録、リクエストや協力貸出のとりまとめなどのバックヤード機能を担う「中央」の他、「分館」、「分室」の3つに区分していま

す。また、「分館」については、広域的な図書館サービスを行う「拠点館」と、各地域における日常的な図書館サービスを行う「地域館」に分けています。「拠点館」は、駅前に立地し、約 1,000 m<sup>2</sup>規模を有する関戸図書館と永山図書館の2館があります。「地域館」は、地区の複合施設やコミュニティセンターに設置され、約 500 m<sup>2</sup>規模の東寺方図書館、豊ヶ丘図書館、聖ヶ丘図書館、唐木田図書館の4館です。中央図書館は約 5400 m<sup>2</sup>規模で多摩センター地区の拠点館としての機能を兼ねているほか、豊富な蔵書を持ち、市内図書館の中心的な図書館としての機能も担っています。また中央図書館の開館に伴い、市内図書館の開館日、開館時間を見直しました。

図書館の規模は、近隣市と比較してみると、調布市は、中央図書館と分館が 10 館ありますが、分館の規模は約 500 m<sup>2</sup>以上が3館で、7館は約 300 m<sup>2</sup>です。府中市は中央図書館と分館が 12 館あり、うち9館は約 200 m<sup>2</sup>です。多摩市は分館の規模が大きく、蔵書も多いと言えます。

また令和2年度からICタグ関連機器を導入し、令和2年度に関戸図書館、永山図書館にセルフ貸出機等を設置、中央図書館には開館時に設置しました。

# ① 立地および開館時間と休館日

「多摩市の図書館 令和5年度版」より

|      | 中央図書館                                              | 東寺方図書館                | 豊ヶ丘図書館                |
|------|----------------------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 所在地  | 多摩市落合 2-31                                         | 東寺方 626-7             | 豊ヶ丘 5-6               |
| 延床面積 | 5,439.26 m <sup>2</sup> (書庫・団体貸出図書室を含む)            | 551.14 m <sup>2</sup> | 508.47 m <sup>2</sup> |
| 開館時期 | 昭和 48 年 8 月<br>平成 20 年 3 月 (移転)<br>令和 5 年 7 月 (移転) | 昭和 56 年 6 月           | 昭和 57 年 5 月           |
| 形態   | 単独施設                                               | 東寺方複合施設の 2 階          | 豊ヶ丘複合施設の 1 階          |
| 開館時間 | 月～日 9:30～20:00                                     | 月～日 10:00～17:00       | 月～日 10:00～17:00       |
| 休館日  | 第一・三木曜日<br>年末年始                                    | 毎週木曜日、祝・休日<br>年末年始    | 毎週木曜日、祝・休日<br>年末年始    |

|      | 関戸図書館                                  | 聖ヶ丘図書館                | 永山図書館                                                |
|------|----------------------------------------|-----------------------|------------------------------------------------------|
| 所在地  | 多摩市関戸 1-1-5                            | 聖ヶ丘 2-21-1            | 永山 1-5 ベルブ永山 3 階                                     |
| 延床面積 | 1,044.81 m <sup>2</sup>                | 842.14 m <sup>2</sup> | 2,039 m <sup>2</sup> (共用部分約 1,000 m <sup>2</sup> 含む) |
| 開館時期 | 昭和 59 年 8 月                            | 平成 7 年 10 月           | 平成 9 年 4 月                                           |
| 形態   | ショッピングセンター内<br>2 階                     | 聖ヶ丘コミュニティセンター<br>1 階  | ベルブ永山 (公民館、消費生活センター、ワークプラザ、商業施設を併設)                  |
| 開館時間 | 月～金 9:30～19:30<br>土日・祝休日<br>9:30～17:00 | 月～日 10:00～17:00       | 月～金 9:30～19:30<br>土日・祝休日<br>9:30～17:00               |
| 休館日  | 毎週木曜日 年末年始                             | 毎週木曜日、祝・休日<br>年末年始    | 毎週木曜日 年末年始                                           |



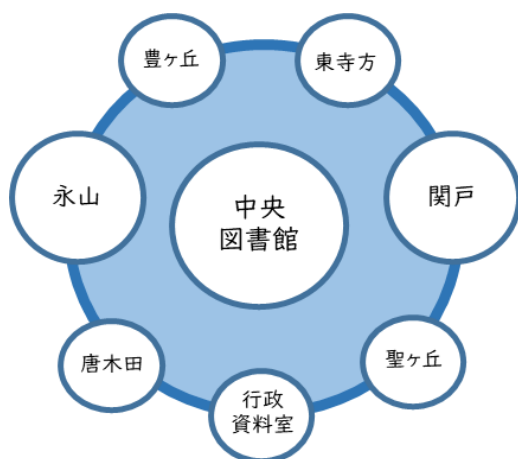
|      | 唐木田図書館                            | 行政資料室                 |
|------|-----------------------------------|-----------------------|
| 所在地  | 多摩市鶴牧 6-14                        | 関戸 6-12-1             |
| 延床面積 | 577.06 m <sup>2</sup>             | 100.00 m <sup>2</sup> |
| 開館時期 | 平成 23 年 4 月                       | 平成 20 年 3 月           |
| 形態   | からさだ菖蒲館1階                         | 市役所第二庁舎内              |
| 開館時間 | 火～金 10:00～17:00<br>土日 10:00～17:00 | 月～金 8:30～17:00        |
| 休館日  | 毎週月曜日、祝・休日<br>年未年始                | 毎週土・日曜日、祝・休日<br>年未年始  |



## ② 各図書館の役割

市民の図書館利用においては、地域図書館、駅前拠点図書館は、「かかりつけ医」、中央図書館は、「総合病院」、「専門病院」にたとえられます。図書館ネットワーク網の中核となる中央図書館を中心とし、サービスの機能をネットワーク化し、中央図書館は直接サービスの提供とともにバックヤード機能を担い、分館を支援する体制を構築します。

市民と図書館のかかわり方は世代等により変化していきます。その時々ニーズや課題にあわせて、各館を使い分けできるような図書館サービスを提供していきます。



### **中央図書館** 「豊富な蔵書」、「多様な読書環境」によるフルサービス

- ・ 市域を対象に充実したサービスの実施とともに、各館の情報を集約、サービス計画を立案し、中核として統括
- ・ 多摩市立図書館サービス網の中核として、各館を支援する組織体制を強化
- ・ 幅広い資料と情報、専門的な知識が発揮できる職員の育成拠点
- ・ 25 万点規模の開架書架及び環境整備された書庫に所蔵する 35 万点規模の資料の提供及び保存
- ・ 豊富な資料をもとに専門的なレファレンスの実施。分館で対応できないレファレンス・調査支援
- ・ 多様な目的に対応できる館内施設、設備を活用したサービスの実施
- ・ 市立図書館として関係行政機関、学校、社会教育施設、民間の関係団体等と共催事業、連携事業の実施

### **駅前拠点図書館** 「駅前」の利便性を活かしたサービス

- ・ 基本サービスの実施、対応できない事案は、中央館支援のもと実施
- ・ 資料規模に応じたレファレンスの実施
- ・ 地域の関係行政機関・学校・社会教育施設・民間の関係団体等と共催事業や連携事業の実施

### **地域図書館** 「地域図書館」として地域に向き合うサービス

- ・ 地域サービスに特化。対応できない事案は、中央館、拠点館へ引継ぎ
- ・ 資料規模に応じたレファレンスの実施
- ・ 地域の関係行政機関・学校・社会教育施設・民間の関係団体等と共催事業や連携事業の実施

## (3) 各図書館周辺の特徴

### ① 中央図書館

中央図書館は、多摩センター駅から徒歩約7分の距離で多摩中央公園の北西角地に位置し、東側にパルテノン多摩、西側にレンガ坂とクロスガーデン多摩があり、北側は多摩中央公園通りの車道に面し、車道の向いにココリア多摩センター店があります。近隣には、桜美林大学多摩アカデミーヒルズ、西落合小学校、落合中学校、鶴牧西公園などがあります。八王子市や町田市との市境が近いです。

### ② 東寺方図書館

東寺方図書館は、市立総合体育館の東側、はなのき公園に隣接した複合施設の2階にあります。1階は児童館、3階は福祉館・地区市民ホールとなっています。近隣には、多摩第二小学校、東寺方小学校、和田中学校、コミュニティセンター大栗川・かるがも館があります。

### ③ 豊ヶ丘図書館

豊ヶ丘図書館は、児童館、老人福祉館・地区市民ホールとの複合施設の東側に位置しています。多摩ニュータウンの団地内に位置し、近隣には、豊ヶ丘南公園や貝取南公園、JSmil 八角堂、ピオニー第二保育園、せいとく幼稚園、落合中学校、豊ヶ丘小学校、貝取小学校などがあります。

### ④ 関戸図書館

関戸図書館は、聖蹟桜ヶ丘駅前にある商業施設（ザ・スクエア聖蹟桜ヶ丘）の2階にあります。京王線聖蹟桜ヶ丘駅から徒歩1分の商業地域に位置し、すぐ近くを多摩川が流れています。近隣には関戸公民館やTAMA女性センター、多摩市国際交流センターが入るヴィータ聖蹟桜ヶ丘、一ノ宮児童館があります。また京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターなどの商業施設だけでなくサービス付き高齢者住宅、高層マンションなども至近にあります。日野市や府中市との市境が近い。

### ⑤ 聖ヶ丘図書館

聖ヶ丘図書館は聖ヶ丘コミュニティセンター、聖ヶ丘学童クラブが併設された「ひじり館」の1階にあります。近隣には、都立桜ヶ丘公園、旧聖蹟記念館、武道館、聖ヶ丘小学校、聖ヶ丘中学校、都立桜の丘学園、多摩大学や附属聖ヶ丘中高等学校などがあります。また至近にはサービス付き高齢者向け住宅があります。稲城市との市境が近い。

### ⑥ 永山図書館

永山図書館は、永山公民館、消費生活センター、マイナンバーカードセンター、商業施設が併設する「ベルブ永山」の3階にあります。小田急・京王永山駅から徒歩3分、近隣には南多摩保健所、永山北公園、北諏訪小学校、多摩永山中学校、日本医科大学附属多摩永山病院があります。稲城市や川崎市との市境が近い。

### ⑦ 唐木田図書館

唐木田図書館は唐木田コミュニティセンター、唐木田児童館が併設された「からきだ菖蒲館」の1階にあります。小田急多摩線唐木田駅から徒歩3分、近隣には、大松台小学校、鶴牧中学校、大妻女子大学、総合福祉センターやエコプラザや鶴牧西公園や多摩よこやまの道などの公園や緑地があります。八王子市との市境が近い。

### ⑧ 行政資料室

行政資料室は、市役所第二庁舎の1階にあります。

## (4) 図書館の活動状況

### ① 蔵書の状況

多摩市立図書館全館で約80万冊を所蔵しています。市内図書館の中心館として位置づけられる中央は約20万冊、関戸、永山は、それぞれ約10万冊の蔵書があります。地域館である東寺方、豊ヶ丘、聖ヶ丘、唐木田は、それぞれ約4～5万冊の蔵書があります。全館の書庫と団体貸出室は、中央と同じ施設内に設置しています。



## 図書館別資料数

| 館名           | 全館合計    | 中央館     | 東寺方    | 豊ヶ丘    | 関戸     | 聖ヶ丘    | 永山     | 唐木田    | 行政資料室  | 団体     |
|--------------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 合計           | 816,021 | 399,596 | 37,926 | 50,873 | 94,846 | 41,891 | 95,473 | 50,821 | 11,426 | 33,169 |
|              | 100.0%  | 49.0%   | 4.6%   | 6.2%   | 11.6%  | 5.1%   | 11.7%  | 6.2%   | 1.4%   | 4.1%   |
| 分野別内訳        |         |         |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 一般向き<br>※    | 585,819 | 310,728 | 25,317 | 35,962 | 71,075 | 29,602 | 66,776 | 34,452 | 11,399 | 508    |
|              | 71.8%   | 77.8%   | 66.8%  | 70.7%  | 74.9%  | 70.7%  | 69.9%  | 67.8%  | 99.8%  | 1.5%   |
| 児童・10<br>代向き | 213,832 | 82,626  | 11,897 | 13,398 | 21,756 | 11,429 | 24,905 | 15,161 | 0      | 32,660 |
|              | 26.2%   | 20.7%   | 31.4%  | 26.3%  | 22.9%  | 27.3%  | 26.1%  | 29.8%  | 0.0%   | 98.5%  |
| 視聴覚<br>(AV)  | 12,878  | 4,736   | 688    | 1,486  | 1,982  | 826    | 1,950  | 1,184  | 26     | 0      |
|              | 1.6%    | 1.2%    | 1.8%   | 2.9%   | 2.1%   | 2.0%   | 2.0%   | 2.3%   | 0.2%   | 0.0%   |
| 障がい者<br>向き   | 3,492   | 1,506   | 24     | 27     | 33     | 34     | 1,842  | 24     | 1      | 1      |
|              | 0.4%    | 0.4%    | 0.1%   | 0.1%   | 0.0%   | 0.1%   | 1.9%   | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   |

※数値は全体の冊数に占める割合

「多摩市の図書館 令和5年度版」より

## ② 図書館の利用の状況

多摩市立図書館は、図書館サービスの基本ともいえる貸出や予約のサービスで、非常に多くの利用があります。『図書館年鑑 2024』（日本図書館協会、2024 年）によると、全国の人口 10 万以上 15 万未満の 103 の区市町村の中で、個人貸出冊数が第3位、予約受付件数が第2位でした。（令和4年度の統計に基づく。）令和5年7月に中央図書館が移転、開館し多くの方に利用していただいています。

令和5年度の利用状況では、本館、関戸、永山の 3 館で全体の約 70%を占めています。

多摩市民の人口に占める登録率は、27.6%と、概ね4人に1人が図書館を利用されています。

### <令和5年度の館別利用の状況>

| 館名     | 貸出者数<br>(人) | 個人貸出      |        | 予約受付件数  |        | 登録者数<br>(市内在住)     | 多摩<br>市民の<br>登録率 |
|--------|-------------|-----------|--------|---------|--------|--------------------|------------------|
|        |             | 冊数(冊)     | 構成比    | (件)     | 構成比    | (人)                |                  |
| 中央図書館  | 232,994     | 477,873   | 29.7%  | 103,190 | 21.0%  | 53,833<br>(40,758) | 27.6%            |
| 東寺方図書館 | 32,542      | 71,049    | 4.4%   | 23,810  | 4.8%   |                    |                  |
| 豊ヶ丘図書館 | 66,595      | 136,057   | 8.5%   | 44,345  | 9.0%   |                    |                  |
| 関戸図書館  | 157,985     | 297,862   | 18.5%  | 100,019 | 20.4%  |                    |                  |
| 聖ヶ丘図書館 | 42,685      | 89,109    | 5.6%   | 32,388  | 6.6%   |                    |                  |
| 永山図書館  | 207,287     | 400,726   | 24.9%  | 135,602 | 27.6%  |                    |                  |
| 唐木田図書館 | 63,446      | 129,669   | 8.1%   | 48,00   | 9.8%   |                    |                  |
| 行政資料室  | 2,999       | 4,862     | 0.3%   | 3,790   | 0.8%   |                    |                  |
| 合計     | 806,533     | 1,607,207 | 100.0% | 491,144 | 100.0% |                    |                  |

「多摩市の図書館 令和5年度版」より

③ 京王線沿線七市連携の利用状況

平成 14 年に日野市、稲城市との間で開始した相互利用は、市内の図書館利用に不便な地域を補うことができると共に、市民が利用できる資料、施設の幅が広がることなどから、広域サービスのさきがけとして開始しました。平成 20 年4月から、東京都市長会政策提言「広域連携の勧め～多摩の魅力を高める 18 の連携～」に基づいて、京王線沿線七市（八王子、府中、調布、町田、日野、稲城、多摩市）へと図書館の相互利用が拡大されました。中央図書館開館後は、特に八王子市民、町田市民の利用が増加しました。

④ 障がい者サービスの利用状況

障がい者サービスは、一般の出版物をそのまま利用することや来館が困難な方に向けたサービスです。昭和56（1981）年からサービスを開始し希望図書の音訳資料（テープ、デジター）、点訳資料、点字絵本など作製、貸出サービスほか、対面朗読、宅配などを行っています。障がい者サービス資料の貸出は、図書館からの貸出だけでなく、サピエ図書館に個人登録し、利用者自身がスマートフォンなどを使い直接ダウンロードサービスを受けることもできるようになり図書館を通した貸出冊数は減少傾向です。また対面朗読は、図書館に来館する必要があり、新型コロナウイルス感染症をきっかけに減少しています。一方で資料宅配は、利用者が微増しています。

写真

⑤ 団体貸出の利用状況

個人貸出のほか、利用登録をした団体に対し、長期間まとまった資料を貸し出す団体貸出サービスを行っています。団体貸出は市内の小中学校への調べ学習対応がもっとも多く、ついで児童館・学童クラブ、文庫などのよみきかせ団体、幼稚園・保育園、その他の施設です。貸出冊数の推移は、平成 28 年度から令和元年までは、横ばいでしたが、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により、全体的に大きく減少しました。令和3年度以降、学校はほぼ横ばいですが、児童館・学童クラブは減少傾向です。幼稚園・保育園は、令和2年度に大きく減少後、横ばいの状況です。

⑥ 電子図書館の利用状況

令和3年1月からサービスを開始し、令和4年度に利用が減少しましたが、令和5年度から新たに電子雑誌、ナクスミュージックライブラリーの利用を開始したことにより、閲覧回数は増加しました。また市の広報紙や事業報告を電子書籍化し独自資料として公開しており、閲覧回数は毎年伸びています。

⑦ 多摩市デジタルアーカイブの利用状況

多摩市デジタルアーカイブは、令和3年1月からサービスを開始し、市指定有形文化財「調布玉川惣画図」等の貴重資料、多摩市史、埋蔵文化財発掘調査による出土遺物等を公開しています。市内小中学校で使用する社会科副読本を電子書籍化し掲載、社会科の授業で使われるなど、多摩市について調べるデータベースとしても使われています。

## (5) 担い手の状況

多摩市立図書館は、平成7年10月の聖ヶ丘図書館の開館時から、嘱託職員（専門職）制度を導入し、常勤職員と嘱託職員の他、非常勤一般職が窓口等の補助的な業務を行っています。人件費の抑制の必要性から、窓口業務役割分担を見直し、平成22年から東寺方図書館において、平日について嘱託職員が運営する方法を試行しています。

平成23年4月に開館した唐木田図書館では、職員体制の課題から、業務の一部（窓口業務）の委託を行っています。令和5年に中央図書館の開館を機に職員体制や土日の勤務体制の見直しを行いました。

職員体制（図書館別職員数（令和5年4月1日現在）

（人）

|            |         | 常勤職員            | 再任用職員 | 再雇用職員 | 専門スタッフ | 補助スタッフ※ | 合計    |
|------------|---------|-----------------|-------|-------|--------|---------|-------|
| 多摩（中央立図書館） | 総務担当※   | 7               | -     | -     | -      | -       | 7     |
|            | 企画運営担当1 | 5               | -     | -     | -      | 3.9     | 8.9   |
|            | 企画運営担当2 | 5               | -     | -     | -      | -       | 5     |
|            | 企画運営担当3 | 5               | -     | -     | -      | -       | 5     |
|            | サービス係   | 7               | -     | -     | 14     | 10.2    | 31.2  |
| 東寺方図書館     |         | -               | -     | -     | 4      | 0.4     | 4.4   |
| 豊ヶ丘図書館     |         | 1               | -     | -     | 3      | 1.4     | 5.4   |
| 関戸図書館      |         | 4               | -     | -     | 6      | 5       | 15    |
| 聖ヶ丘図書館     |         | -               | 1     | -     | 3      | 1       | 5     |
| 永山図書館      |         | 3               | 1     | -     | 7      | 5.3     | 16.3  |
| 行政資料室      |         | -               | 1     | -     | -      | 0.7     | 1.7   |
| 唐木田図書館     |         | （一部業務委託 スタッフ9人） |       |       |        |         |       |
| 合 計        |         | 37              | 3     | 0     | 37     | 27.9    | 104.9 |

「多摩市の図書館 令和5年度版」より

うち司書有資格者 常勤職員（常勤・再任用）25人（62.5%）、嘱託職員 37人（100%）

※総務担当には図書館長、中央図書館整備担当課長を含む

※非常勤一般職は年間1500時間を1人として換算（少数点第2位を四捨五入）

## 2-4 多摩市立図書館の課題

（仮称）第二次多摩市読書活動振興計画の策定にあたり、国や都の動向、多摩市の状況、図書館の利用状況、アンケート結果、利用者懇談会の結果などから以下の通り、多摩市立図書館の課題を10項目に整理した。

### （1）世代や障害、性別、人種や国籍など多様な背景をもつ人々の読書や必要な情報

#### を入手できる環境の充実

#### ① 高齢者の読書や学習ができる環境の充実

- ・視力など健康上の理由から読書をしなくなる高齢者に対し、大活字本やオーディオブックなどを積極的に紹介し、読書や図書館利用から遠くことがないようにしていく必要があります。
- ・居場所としての図書館利用

#### ② 読書バリアフリー

- ・支援が必要な子どもたちも安心して利用できる施設運営、活用できる資料の収集、社会勉強となる職業体験などへの受け入れ体制は、必ずしも十分とは言えません。
- ・個々の障害のニーズに応じたアクセシブルな資料の提供や読書機器の案内などについて、アンケートからも市民認知は高くありません。引き続き周知に努めるとともに、個々の障がいに対応したニーズを的確に把握し、アクセシブルな資料を提供していくことです。
- ・障害がある利用者が読書ができる環境の整備は引き続き必要です。

#### ③ 多文化サービス

- ・外国語資料の蔵書数は十分ではなく、外国人を対象としたアンケート結果でも、英語や母国語の資料の充実があげられています。また外国籍の方は紙の資料だけでなく電子書籍も多く利用されている実態があることがアンケートでわかったため、資料の収集・提供などが不十分とされています。

### （2）未利用者への働きかけ、情報提供の強化

- ・若年世代（30代まで）の利用促進
- ・暮らしや地域の課題解決のため、講座や催しなどをととした情報収集・提供が求められている一方で、アンケートから図書館のイベントについて知っているが参加したことがないという層も多くいることがわかり、参加したくなるような魅力化や広報が必要です。
- ・乳幼児を連れた保護者への対応
- ・ティーンズ世代、主に高校生の未利用者への働きかけ、利用促進が不足しています。
- ・不読率の低減

### （3）子どもの読書や学習、居場所

- ・児童や生徒は学年が上がるにつれ、読書活動から遠ざかる傾向にあります。小学２年生では読書が好き、どちらかと言えば好きと答える児童が約９割いるのに対し、中学２年生になると約７割に減少します。この減少幅をいかに小さくしていくことができるかが課題と捉えています。
- ・読書が嫌い、どちらかと言えば嫌いと答える児童・生徒の中には、読書活動に対し、何らかの問題を抱えている可能性を考慮し支援していく必要があります。
- ・学校生活では一人に一台のタブレットが配備されるなど、電子情報に触れる機会も以前に比べ多くなり、たくさんの情報の中から必要な情報を見つけ、自ら取捨選択していく力をつけるための支援も必要となっています。
- ・市立小・中学校に向けての「調べ学習サービス」については、年間７千冊以上の大きな規模で図書館資料の活用がなされています。学校図書館の蔵書構成を補い、学校全体を支援することにも繋がっており、引き続きの支援を求められています。
- ・学年が上がるにつれ、学校図書館、多摩市立図書館どちらにも行かなくなる傾向も伺えます。社会の変化により子どもたちが「ただ居だけのことができる場所」が激減している中、誰にでも開かれていることを宣言する図書館においては、読書活動や学習はもちろん、それ以外の時も安心して過ごすことのできる居場所としての役割も求められています。

#### (4) ICT の活用による情報提供、周知、利活用の促進、DX、非来館サービス

- ・図書館ホームページの認知度は高いものの、図書館を利用する市民以外も目にする媒体である市の公式ホームページやSNSでの発信、デジタルサイネージなどの活用も必要です。
- ・インターネットの普及により、スマートフォン等で気軽に調べられる環境が整ったことで、図書館の利用目的として調べものの利用が少なくなっています。またアンケート結果からも調べものに活用できる商用データベースの認知度が低く、利活用の促進、認知度を高める必要があります。
- ・システムの更新やインターネットの活用により、図書館利用環境の改善や業務の効率化を図ることは、サービスの改善や職員の働き方の課題解決にも関連する重要な分野です。引き続き情報収集に努めサービス向上を図ることが必要です。

#### (5) 蔵書（電子書籍を含む）の充実と適正管理

- ・アンケート結果からも要望が特に多い、紙の本や雑誌を限られた予算内で充実させます。一方、現在、中央図書館では蔵書の位置を固定し、拠点館・地域館では蔵書を循環させ運用しているが、これらを適正管理することで、蔵書を充実させる方法を検討します。
- ・地域資料を積極的に収集しているものの、その資料を整理、保存し、利用者への提供を継続的に行っていく必要があります。
- ・地域文化をどのように継承し新たな創造につなげていくか、その方法を検討する必要があります。
- ・インターネットの活用により電子書籍の導入、貴重な地域資料のデジタルアーカイブ化など電子媒体の利用環境を整えました。アンケートからは、電子図書館やデジタルアーカイブの認知度がまだ十分でないことや電子書籍についてはコンテンツが少ないことが課題となっています。

↓（改正案：本間）

- ・拠点館や地域館において紙媒体の本や雑誌を充実させること及び蔵書を各館において循環させるため適正に管理することが課題です。
- ・地域資料の整理・保存・利用者へ継続的な提供が課題です。
- ・地域文化の継承のため、図書館の役割を確認し取組みを進めていく必要があります。
- ・電子書籍のコンテンツを充実させ、電子図書館の利用を促進する必要があります。

## (6) 図書館ごとの魅力化、広報、PR の強化

- ・市内各図書館の周辺の特徴や利用者ニーズを踏まえた図書館サービスが求められています。

## (7) 市民協働の促進、担い手の養成

- ・デージー資料などアクセシブルな図書に携わる人材の不足が課題となっており、この分野における人材の確保が必要となっています。このため、人材の募集や養成、研修など活動支援等に計画的に取り組めます。

## (8) 職員の育成

市民のニーズを踏まえた図書館資料の組織化や図書館経営に従事する職員は、経験と知識が求められます。常勤職員と嘱託職員の役割分担、職員集団としての専門性を維持・確保するための役割に応じた人材育成などのしくみづくりが必要です。

## (9) 試行で運営している図書館（東寺方・唐木田図書館）の運営方法の検討時期の

### 決定

平成 22 年7月、施設の増加に対応した人員体制が組めない状況から唐木田図書館の窓口業務を委託せざるを得ない状況などを受け、市は教育委員会に対し、図書館の機能、運営方法等全般についての抜本的な見直しが必要との見解を示し、今後の図書館運営についての考え方を示すよう求めました。

また、多摩市議会は、平成 23 年度決算における事務事業評価において、現状維持による図書館行政の発展向上が考えにくいことや、施設総量見直しの視点から、全図書館で同一均質のサービスを提供する必要性についても検討を要すること、『目指すべき図書館像』を明らかにし、具体的な処方箋を描くべきこと、財源のみでなく人的資源も先細りの現実を直視し、公立図書館の質向上につながる最適サイズを考えるべきことなどの評価を行いました。

唐木田図書館の窓口業務の委託料は年々増加していることや市民から直営を望む意見もあることから、運営方法については課題となっています。

東寺方図書館は、唐木田図書館の開館と合わせ、試行として平日の窓口運営を専門スタッフのみで行っています。試行期間も長期化していることから、課題を整理し、運営方法を検討する必要があります。

## (10) 施設の老朽化

多摩ニュータウンへの初期入居から 50 年以上経過した現在、急激な人口の増加に対して整備された公共施設の多くが老朽化し一斉に更新時期を迎えています。そのため、財政負担は今以上に重くなり、必要な維持管理と更新ができなくなる恐れが出てきました。そこで、市は平成 25 年 11 月に公共施設についての基本的な考え方をまとめ、個別施設ごとに今後の方向性を示した「多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム」を策定しました。

図書館においては、旧本館が令和 5 年 7 月に中央図書館として再整備されたものの、駅前拠点館である関戸図書館と永山図書館、地域館である豊ヶ丘図書館と東寺方図書館の老朽化が課題となっています。また市役所本庁舎の建て替えに伴い行政資料室についても今後検討していく必要があります。



## 第3章 基本理念と基本方針

### 3-1 基本理念

**市民の「読む」「知る」「学ぶ」を支援し、自ら考え、共に課題を解決できる  
心豊かな地域を育みます～「知の地域創造」の実現へ～**

時代や環境の変化の中で、持続可能な社会を目指し、すべての市民が必要とする資料や情報を得ることを支援します。そして、社会の様々な問題に向き合い、自ら考え、コミュニケーションにより共有して課題を解決する、心豊かな地域を育むことを掲げています。

### 3-2 基本方針

基本理念である「市民の「読む」「知る」「学ぶ」を支援し、自ら考え、共に課題を解決できる心豊かな地域を育みます～「知の地域創造」の実現へ～」を目指し、また「多摩市子どもの読書活動推進計画」との統合にあたり、平成23年に策定した5つの運営方針を踏まえつつ、「多摩市子どもの読書活動推進計画」との統合にあたり、部分的な見直しを行い4つの基本方針、22の施策を定めました。

基本方針1 だれもが使える図書館

基本方針2 一人ひとりの子どもに寄り添うサービス

基本方針3 市民のしらべるを支え、役立つ図書館

基本方針4 持続可能な図書館の管理・運営体制の充実と強化

### 3-3 施策体系

基本理念：市民の「読む」「知る」「学ぶ」を支援し、自ら考え、共に課題を解決できる、心豊かな地域を育みます～「知の地域創造」の実現へ～

#### 読書活動を支えるサービス

基本方針1 だれもが使える図書館

- 1-1 だれもが利用しやすい環境の整備
- 1-2 図書館情報の発信や入手支援
- 1-3 若者の図書館利用の促進
- 1-4 高齢者サービスの充実
- 1-5 多文化サービスの充実
- 1-6 読書バリアフリーの推進

基本方針2 一人ひとりの子どもに寄り添うサービス

- 2-1 本に親しむ機会の充実
- 2-2 子どもが自分から読みたくなる環境づくり
- 2-3 一人ひとりの発達段階に合わせた適切なサービスの提供
- 2-4 子どもに関わる施設・教育機関・団体・個人への協力・支援・連携
- 2-5 多摩市立小中学校への協力・支援・連携

基本方針3 市民のしらべるを支え、役立つ図書館

- 3-1 電子資料を含めた蔵書の充実と活用促進
- 3-2 多様な情報源を活用したレファレンスサービスの提供・充実
- 3-3 地域資料等の活用による課題解決支援や地域文化の継承
- 3-4 読書活動に関心を高めるための事業の実施
- 3-5 読書活動に取り組む団体の協力・支援・連携
- 3-6 各図書館の地域性を活かしたサービスの提供

#### 読書活動を支える運営

基本方針4 持続可能な図書館の管理・運営体制の充実と強化

- 4-1 各館の機能強化・運営体制の整備
- 4-2 ICTの活用によるサービス向上・効率化
- 4-3 ボランティア活動の促進
- 4-4 職員の専門性向上と関係機関との情報共有の促進
- 4-5 市民ニーズの把握・反映

## 第4章 計画の内容

# 基本方針1 だれもが使える図書館

中央図書館を中心にして分館及び分室を運営することにより、さまざまな世代の市民が身近なところで気軽に利用できる図書館を目指します。個々の年代や特性に応じたニーズの把握に努め、だれもが文字・活字文化に触れ、充実した読書や学習することができるよう、子どもから高齢者までの様々な世代や外国籍で日本語を讀むことが難しい方、図書館を通常の方法で利用することに障害がある方が読書や必要な情報を入手できるようサービスの充実や環境の整備に努めます。また、図書館の情報を利用していない方にサービス情報が届くようにサービス対象に応じた様々な手段で広報をおこなっていきます。

### 【施策】

- Ⅰ-1 だれもが利用しやすい環境の整備
- Ⅰ-2 図書館情報の発信及び入手支援
- Ⅰ-3 若者の図書館利用の促進
- Ⅰ-4 高齢者サービスの充実
- Ⅰ-5 多文化サービスの充実
- Ⅰ-6 読書バリアフリー<sup>6</sup>の推進

---

<sup>6</sup> 読書バリアフリー：障がいの有無にかかわらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けることです。

【取組み内容】

施策ⅠーⅠ だれもが利用しやすい環境の整備

世代や障害、性別、人種や国籍など多様な背景をもつ人々の読書や必要な情報を入手できる環境を整備します

| 取組事項         | 取組事項の概要・具体的な取組み例                                                                                                                    |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本に親しめる環境の整備  | 概要：<br>さまざまな世代や背景を持つひとが読書や本を身近に感じることができる環境の整備を進めます<br>取組み例<br>・講演会や読書会など様々なイベントの検討実施<br>・身近なテーマのコーナーの設置<br>・時事的な企画展示や各課と連携した企画展示の実施 |
| 非来館型サービスの拡充  | 概要：<br>図書館に来館しなくても読書や情報が入手できる環境の充実を図ります<br>取組み例<br>・多摩市電子図書館のコンテンツの充実<br>・図書館機能のデジタル化推進による新しいサービスの検討・提供                             |
| 居場所としての環境の整備 | 概要：<br>読書や学びだけでなく、居場所としても利用できる環境の整備します<br>取組み例<br>・障がい者や乳幼児を連れた保護者などだれもが安心して気軽に立ち寄ることができる環境の整備<br>・わかりやすい利用案内、サインの工夫                |

施策1-2 図書館情報の発信や入手支援

読書や個人の課題、地域課題の解決に役立つ図書館の利用方法や情報の入手方法について支援します

| 取組事項           | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 様々な媒体を活用した広報活動 | <p>概要：</p> <p>図書館の利用方法や情報の入手方法について様々な媒体を活用した広報を実施します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館ホームページや市公式ホームページ、SNS等での情報発信の充実</li> <li>・広報対象者に適した効果的な情報発信及び情報提供場所の拡大検討</li> <li>・ICT を活用した情報発信の実施（メールマガジン配信の検討）</li> </ul> |
| 図書館利活用情報の入手支援  | <p>概要：</p> <p>読書や生涯学習に役立つ図書館資料の検索、情報の入手や活用支援を図ります</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館システムの便利な機能の紹介及び操作支援</li> <li>・電子図書館やデジタルアーカイブ、商用データベース等の説明会や利用講座の実施</li> </ul>                                                 |

施策1-3 若者の図書館利用の促進

図書館利用が少なくなる若者世代の図書館利用を促進する取組みをおこないます

| 取組事項             | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                  |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 子育て世代の図書館利用の促進   | <p>概要：</p> <p>乳幼児を連れた保護者など子育て世代の図書館利用を促進します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーカー置き場、授乳室の確保や案内</li> <li>・子育て中の保護者が図書館を気軽に利用できるよう講座等での一時保育の検討</li> <li>・子育てに関する本や関係機関の情報提供</li> </ul> |
| 若者を対象としたイベントの実施  | <p>概要：</p> <p>図書館利用が少なくなる若者が図書館を身近に感じ、利用のきっかけとなるイベントを実施します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者を対象とした読書や図書館に関するイベントの実施</li> <li>・関係機関等と連携した図書館に来館するきっかけとなるようなイベントの実施</li> </ul>        |
| 地域ビジネス支援情報の収集・提供 | <p>概要：</p> <p>地域ビジネス支援のため、キャリアアップや資格取得のための情報提供を行います</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央図書館の資格・職能コーナーの充実</li> <li>・関係機関と連携した地域ビジネス支援の実施</li> </ul>                                     |

#### 施策1-4 高齢者サービスの充実

高齢になっても読書や学習、必要な情報が入手できるよう、高齢者向け資料の充実を図るとともに利用しやすい環境やサービスを実施します

| 取組事項           | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 図書館利用の支援       | <p>概要：</p> <p>高齢や視力等の低下など健康上の理由で図書館が利用しにくい高齢者への利用支援を充実させるとともに、高齢者の読書や学習、情報入手を支援します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老眼鏡や杖置きなどの環境の整備</li> <li>・大活字本やオーディオブック<sup>7</sup>などの資料の充実と案内</li> <li>・電子図書館の利用促進のための電子図書館やスマートフォンの利用説明会の実施</li> </ul> |
| シニアコーナーの設置、充実  | <p>概要：</p> <p>高齢者の関心が高いテーマや生活に役立つテーマの本を紹介するコーナーを設置します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者に関心が高いテーマの本を集めたシニアコーナーの設置と充実</li> </ul>                                                                                                            |
| 高齢者関係施設や機関との連携 | <p>概要：</p> <p>高齢者対象のイベントの実施や宅配サービス等の周知を図ります</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者施設への団体貸出や入所者への宅配サービス等の周知、利用促進</li> <li>・高齢者関係施設等と連携した高齢者向けイベントの実施</li> </ul>                                                                                 |

<sup>7</sup> オーディオブック：声優などのナレーターが書籍を読み上げた音声データをデータ化したデジタルコンテンツのことです。耳で朗読を聴くため、別名「聴く本」とも呼ばれます。

施策1-5 多文化サービスの充実

日本語を母語としない方が図書館で読書や情報入手ができるよう外国語資料の充実を図るとともに情報発信を行います

| 取組事項               | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 外国語資料の充実・提供        | <p>概要：</p> <p>市内在住の外国人の方が情報を得られるよう外国語資料の充実を図ります</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語資料や外国語と日本語が併記された資料、日本語学習資料の充実</li> <li>・音声付き外国語資料や多言語の電子書籍の充実</li> <li>・外国語のおはなし会の実施</li> </ul> |
| 関係機関と連携した取組み       | <p>概要：</p> <p>市内在住の外国人の方へ関係機関を通じての情報提供やニーズの把握に努めます</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩市国際交流センターの会報誌に図書館利用や資料の情報を掲載</li> <li>・市内在住の外国人へのアンケートの実施</li> </ul>                          |
| やさしい日本語や多言語による情報発信 | <p>概要：</p> <p>日本語を読むことが難しい方にも図書館で情報を得ることができるよう多言語やささしい日本語による情報発信に努めます</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多言語・多文化コーナーの設置</li> <li>・窓口や図書館ホームページでの多言語やささしい日本語による利用案内</li> </ul>         |



## 施策1-6 読書バリアフリーの推進

通常の印刷文字による読書が困難な方や図書館に来館して利用することが困難な方、図書館の利用に特別な配慮が必要な方の読書や生涯学習、図書館利用を支援します

| 取組事項                              | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 個々の特性に応じたサービスの提供・拡充               | <p>概要：</p> <p>個々の障害特性をもつ方にあった読書や学習ができるサービスを提供、拡充します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デージー図書等HS資料の貸出、提供</li> <li>・宅配サービスの実施</li> <li>・車椅子利用者が利用しやすい環境整備</li> <li>・デージー図書等の利用体験、操作支援、再生機器の貸出</li> <li>・手話おはなし会の実施</li> </ul> |
| アクセシブルな書籍等の充実                     | <p>概要：</p> <p>様々な障害がある方が利用できるデージー図書やLLブックなどのアクセシブルな書籍の充実を図ります</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセシブルな書籍の作成、受入</li> <li>・アクセシブルな電子書籍の購入</li> </ul>                                                                         |
| 点訳者、音訳者、アクセシブルな電子データ製作者等の計画的な人材養成 | <p>概要：</p> <p>希望するデージー図書等を提供するため音訳者等の製作協力者等を計画的に養成します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養成講座の実施や外部講座の紹介</li> <li>・スキルアップ講座の実施</li> </ul>                                                                                    |
| 関係課や関係施設等と連携した障がい者サービスの周知         | <p>概要：</p> <p>当事者だけでなく、当事者の周囲にいる人も含めた市民全体へ障がい者サービスについての周知を行います</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会としての拠点作りの一環としてシネマ・デージー<sup>8</sup>鑑賞会や朗読会の検討・実施</li> <li>・「りんごの棚」の周知</li> </ul>                                        |

<sup>8</sup> シネマ・デージー：映画のサウンドに登場人物の表情や動作、画面の様子を説明する音声解説を付けた「聴く映画」です。

【評価指標】

| 評価指標                           | 令和5年度実績 | 令和11年度末の目標 |
|--------------------------------|---------|------------|
| 0～5才の利用率（年度延べ貸出者数を年齢別人口で割った数値） |         |            |
| 10代後半と20代の利用率                  |         |            |
| 外国語資料所蔵数                       |         |            |
| 障がい者サービス利用登録者数                 |         |            |

## 第4章 計画の内容

### 基本方針2 一人ひとりの子どもに寄り添うサービス

0歳から18歳の高校生世代までの多摩市のすべての子どもたち、子どもの読書に関わる大人の活動が対象です。

まず子どもたちが読書に関心を持ち続けられるよう、個々の発達段階や興味関心に合った資料に出会える蔵書構成や利用案内が求められます。子どもたちがストレスなく読書や調べものを楽しめる環境の整備をおこないます。

また現代社会においては、膨大な情報を正しく読み取り、価値や正誤を選別する力が不可欠となっています。このような能力＝情報リテラシーを身につけていくことは、学習する時や進路、将来について考える際だけでなく、生涯に渡り必要となります。子どもたちが情報リテラシーを身につける支援をします。

#### 【施策】

- 2-1 本に親しむ機会の充実
- 2-2 子どもが自分から読みたくなる環境づくり
- 2-3 一人ひとりの発達段階に合わせた適切なサービスの提供
- 2-4 子どもに関わる施設・教育機関・団体・個人への協力・支援・連携
- 2-5 多摩市立小中学校への協力・支援・連携

【取組み内容】

施策2-1 本に親しむ機会の充実

子どもたちが生涯に渡る継続した読書活動を獲得できるよう、個々の発達段階や興味関心に合わせたイベント、楽しい読み聞かせなどに参加できる機会を作っていきます

| 取組み事項         | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                       |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| おはなし会、イベントの充実 | <p>概要：</p> <p>おはなしの楽しさを伝えるとともに、読書活動につながるイベント等を実施します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の定期的なおはなし会の実施</li> <li>・「子ども読書まつり」の実施</li> <li>・子ども自身による読書活動に関わる活動への支援</li> </ul>                   |
| 保護者への働きかけ     | <p>概要：</p> <p>保護者自身が家庭での読み聞かせに関心を持てるよう働きかけ、実践を促していきます</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本かたりかけ事業の実施</li> <li>・子どもの発達段階や特性に合わせた資料選びと読み聞かせの案内</li> <li>・プレママプレパパ期からの家庭での読み聞かせへの案内</li> </ul> |

**施策2-2** 子どもが自分から読みたくなる環境づくり

子どもが手に取りたくなる資料の収集や棚づくり、子どもが利用しやすく安心して過ごすことができる環境づくりを行います

| 取組み事項          | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 幅広い資料の収集と管理    | <p>概要：</p> <p>読み継がれている資料、新しい資料をバランスよく収集し、適切に管理します。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙、電子、布、大活字、点字、大型、紙芝居、外国語など、様々な形の資料の収集</li> <li>・買替や複本購入の実施</li> <li>・資料の使用状況による破損等の確認管理</li> </ul>                                                              |
| 手に取りやすい本棚の維持管理 | <p>概要：</p> <p>子どもの力で安全に資料を取り出せる棚づくりを進めます。また、興味関心を引き出すための工夫を取り入れます。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども目線での資料の見せ方の工夫（面出し・展示など）</li> <li>・子ども目線での安全管理の実施（書架などの物品・展示物など）</li> <li>・子どもが取り出しやすく、戻しやすい棚づくりの実施</li> <li>・読書バリアフリーに対応した棚づくりの工夫</li> </ul> |
| 利用案内の充実、環境の整備  | <p>概要：</p> <p>図書館利用案内の継続した発行、適切な改訂とともに、館内設置機器の使用方法の案内や支援を実施します。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども向け図書館利用案内」の継続した発行と改善（やさしい日本語を用いるなど）</li> <li>・OPACの利用方法の案内・支援</li> <li>・データベースの活用方法の案内・支援</li> <li>・子どもが話しかけやすい雰囲気づくり</li> </ul>               |

**施策2-3** 一人ひとりの発達段階に合わせた適切なサービスの提供

発達段階や読書への関心および経験値の差により、求められる資料案内やリテラシー教育は一人ひとり異なることを前提に、子どもにストレスを与えないサービス提供に取り組みます

| 取組み事項                  | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                   |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発達段階に合わせた資料案内の作成・改訂の実施 | <p>概要：</p> <p>ブックリスト（テーマ別資料一覧）やパスファインダー（テーマ別調べもの案内）などの作成や改訂を進めます。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ブックリストの更新</li> <li>・子ども向けパスファインダーの改訂</li> </ul>                   |
| リテラシーの育成・支援            | <p>概要：</p> <p>情報の適切な取捨選択に必要な力を育むための支援を行います。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育との連携の継続、育成・支援の強化</li> <li>・調べもの支援の継続実施</li> </ul>                                     |
| 配慮が必要な子どもたちへの支援        | <p>概要：</p> <p>さまざまな特性を持つ子どもたちが読書から隔絶されないよう、読書バリアフリーを推進します。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大活字本やマルチメディアデイジーなどの資料の収集、提供</li> <li>・「りんごの棚」の周知</li> </ul> <p>詳細は1-6へ</p> |

**施策2-4** 子どもに関わる施設・教育機関・団体・個人との協力・支援・連携

該当となる施設や教育機関等での図書館資料の活用を推進するとともに、互いに連携し、様々な角度から読書活動につながる事業の実施を進めます

| 取組み事項                     | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 団体貸出サービスの実施               | <p>概要：</p> <p>個人貸出より冊数・期間とも拡大し、組織として管理しやすい貸出サービスを提供します。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体貸出の継続した実施</li> <li>・多摩市内の幼稚園、保育園、児童館、学童クラブへのセット貸出・セレクト貸出サービスの実施</li> </ul>                             |
| 施設・教育機関・団体・個人活動への協力・支援・連携 | <p>概要：</p> <p>子どもを取り巻く環境をつくり出す大人との関係づくりをおこない、活動を支えます。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園等の園外活動への協力</li> <li>・各学校における探求学習への協力・支援</li> <li>・外部組織や個人の事業実施に向けた支援・協力</li> <li>・リサイクル図書の配付</li> </ul> |
| 各課連携                      | <p>概要：</p> <p>子どもたちに向けた様々な事業の場を読書活動につなげる場として活用していきます。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な事業等における事前学習などへの支援</li> <li>・読書活動を直接 PR できる乳幼児健診等の場の活用</li> </ul>                                        |
| アウトリーチ                    | <p>概要：</p> <p>子どもたちが集まる場所へ積極的に出かけ、読書活動につながる活動を行います。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園や児童館などの市内施設と連携した事業実施</li> </ul>                                                                            |
| おはなし会等子どもの読書活動に関心のある方への支援 | <p>概要：</p> <p>子どもたちに還元できる読書活動を実践している・考えている方々への支援を行います。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ講座の定期的な開催</li> </ul> <p>詳細は4-3へ</p>                                                                  |

施策2-5 多摩市立小中学校への協力・支援・連携

図書館システムと学校図書館システムを連携させる一元管理を継続し、学校図書館の蔵書構成を補い、また図書館訪問などの校外活動の受入などを中心に、学校全体を支援します

| 取組み事項                                                  | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調べ学習への支援                                               | <p>概要：</p> <p>図書館と学校図書館のシステムを連携させた一元管理を継続し、学校全体の支援につなげます。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各单元での調べ学習等に必要な資料の提供</li> <li>・資料移管による学校図書館蔵書構成の補強</li> <li>・学校独自購入資料の書誌作成へ支援</li> <li>・連絡車の効果的な活用と安定した運行の実施</li> </ul>                                       |
| 校外学習等への協力・支援、<br>学校図書館への支援、<br>学校図書館司書、司書教諭への<br>協力・支援 | <p>概要：</p> <p>多摩市教育委員会の一員として、学校の各種活動や取り組みを支えます。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学2年生図書館訪問の受け入れ・実施</li> <li>・中学生職場体験学習の受け入れ・実施</li> <li>・校外学習への協力・支援</li> <li>・多摩市立図書館、電子図書館の定期的な利用案内・情報提供</li> <li>・リサイクル図書の配付</li> <li>・学習に利用するための廃棄新聞の提供</li> </ul> |
| 教職員への働きかけ                                              | <p>概要：</p> <p>図書館資料の有効活用を図るために、学校内での活用方法などの案内を継続して実施します。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校外学習や探求学習などにおける図書館利活用の案内</li> <li>・図書資料、電子図書の学校内での活用方法の案内</li> </ul>                                                                                          |



【評価指標】

| 評価指標                                                                                | 令和5年度実績 | 令和11年度末の目標 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------|------------|
| 「子どもと本を楽しみたい」という意識のある保護者の割合                                                         |         |            |
| 読書を「好き・どちらかといえば好き」と答える児童・生徒の割合<br>1か月に1冊以上読書すると答える児童・生徒の割合<br>(手に取り、少しでも読み進めたものを含む) |         |            |
| 団体への貸出冊数 及び提供したリサイクル資料点数                                                            |         |            |
| 多摩市立小中学校への調べ学習支援への対応件数(延べ)                                                          |         |            |

# 基本方針3 市民のしらべるを支え、役立つ 図書館

市民が様々な場所で読書や暮らし、地域の課題解決ができるよう、豊かな読書を支える情報拠点として、多様な媒体の資料や情報を収集、提供するとともに、レファレンスサービスや情報提供の充実を図るため、他の図書館、近隣大学、他の機関とも連携していきます。また各図書館は地域住民の生涯学習や地域の課題解決に役立てられるように地域性を活かしたサービスに努めます。

多摩市と多摩ニュータウンなど多摩市に関係する地域資料を収集し活用を通じて、地域文化の継承と新たな創造を支えます。

### 【施策】

- 3-1 電子資料を含めた蔵書の充実と活用促進
- 3-2 多様な情報源を活用したレファレンスサービスの提供、充実
- 3-3 地域資料等の活用による課題解決支援や地域文化の継承
- 3-4 読書活動に関心を高めるための事業の実施
- 3-5 読書活動に取り組む団体の協力・支援・連携
- 3-6 各図書館の地域性を活かしたサービスの提供

【取組み内容】

施策3-1 電子資料を含めた蔵書の充実と活用促進

利用者からの要望の多い紙媒体の蔵書を充実させるとともに、電子書籍のコンテンツを増やし、電子図書館の利用を促進します

| 取組み事項            | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 積極的かつ網羅的な資料収集と活用 | <p>概要：</p> <p>紙媒体の資料を網羅的に収集・活用するとともに、電子書籍を積極的に活用します。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・拠点館・地域館の蔵書の充実を図り、魅力的な棚づくりのための新刊書の割り振りなどの適正管理</li><li>・地域資料などを整理・保存・提供することによる、蔵書の充実</li><li>・一般資料から児童書、電子書籍を含めた様々な分類の資料を収集</li><li>・各課と連携した地域課題解決のための連携企画展示の実施</li></ul> |

**施策3-2** 多様な情報源を活用したレファレンスサービスの提供、充実

情報や資料に利用者が容易にたどり着くことができるよう、多様な媒体によるレファレンスサービスを提供します

| 取組み事項                      | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 多様な情報源を活用したレファレンス機能の強化     | <p>概要：</p> <p>Web や紙媒体によるレファレンスを実施するとともに、レファレンス事例をデータベース化します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンス事例を多摩市立図書館のホームページ上で公開し、併せて国立国会図書館のレファレンス協同データベースへのデータ登録を促進</li> <li>・調べものに役立つパスファインダーの作成・更新、デジタル情報の紹介</li> </ul> |
| 利用者の図書館資料や情報活用（情報リテラシー）の支援 | <p>概要：</p> <p>利用者が自分で情報を調べ、整理し、発信するための支援を行います</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報リテラシー向上のためスマートフォンの使い方や調べ方などの利用講座を関連機関と連携し実施します</li> <li>・資料検索の方法や商用データベース等の利用講座を実施するなど利用者の情報リテラシーの向上を支援</li> </ul>                  |

**施策3-3** 地域資料等の活用による課題解決支援や地域文化の継承

地域の課題解決や地域文化を継承するため、地域資料の収集・整理・保存・提供を進めます

| 取組み事項                 | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                          |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地域資料のデジタル化及び継続的な収集、保存 | <p>概要：</p> <p>地域資料を継承するため、継続的に収集するとともに、その保存を進めます</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資料に欠落が起こらないよう、定期的に資料を確認します</li> <li>・地域資料の散逸を防ぐため、地域資料のデジタル化を段階的に進めます。</li> <li>・多摩市デジタルアーカイブのコンテンツの充実及び利活用の促進</li> </ul> |
| 地域資料等の活用による地域課題の解決支援  | <p>概要：</p> <p>地域とともに地域課題の解決支援に向けた事業を実施します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題に関する講座等を実施します。</li> <li>・各課との連携企画展示を展示や関連講座の実施</li> </ul>                                                                      |
| 地域文化の継承               | <p>概要：</p> <p>地域文化に関わる資料を収集、保存し情報提供をし、地域文化の継承を図ります。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央図書館と行政資料室が連携し、地域資料の保存方法を検討</li> </ul>                                                                                  |

施策3-4 読書活動に関心を高めるための事業の実施

図書館をあまり利用しない市民も対象とした読書や図書館への関心を高めるためのイベントを図書館主催だけでなく関心がある市民や近隣施設等とも連携し実施します

| 取組み事項                       | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                          |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 図書館や読書、本への関心を高めるためのイベント等の実施 | 概要：<br>図書館や読書、本への関心を高めるためのイベント等を企画し、実施するとともに近隣施設等と連携し実施します<br>取組み例<br>・講演会や読書に関する講座等の実施<br>・へなそうるのへやに関する講座等の実施<br>・近隣施設や公園、書店等のと連携したイベントの実施やイベントへの協力 |

**施策3-5** 読書活動に取り組む団体の協力・支援・連携

地域での読書活動に取り組む団体や施設に対し、読書活動に必要な資料の貸出や図書館内で読書活動を実施する際に場所の提供など必要な支援や連携を行います

| 取組み事項                | 概要・具体的な取組み例                                                                                           |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 読書活動に取り組む団体への団体貸出の促進 | 概要：<br>地域で読書活動を行っている団体や施設に必要な資料の団体貸出を実施します。<br>取組み例<br>・団体の活動に必要な資料の貸出                                |
| 読書活動に取り組む団体の活動の支援、連携 | 概要：<br>読書活動を図書館内で実施する際の場所の提供や活動内容、活動場所の広報への協力を行います。<br>取組み例<br>・団体が読書活動を図書館内で行う際の活動場所の提供や活動内容、活動場所の広報 |

施策3-6 各図書館の地域性を活かしたサービスの提供

図書館ごとのの地域性や利用者層などを活かしたサービスの実施

| 取組み事項                       | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 各図書館での地域性を活かしたサービスの提供（全館共通） | <p>概要：</p> <p>各図書館で地域性を活かし、書架の魅力化やテーマ展示等を行い、地域住民の読書や学習を支援します。</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各図書館の地域性を活かした書架の魅力化を図り、テーマ展示等を実施するなどサービスを充実させる</li> <li>・近隣施設や複合施設等との連携</li> </ul>                                                             |
| 中央図書館                       | <p>概要：</p> <p>豊富な蔵書を活かしたサービス提供<br/>障がい者サービスの充実、提供</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧、学習できる場、席の提供、適正管理</li> <li>・デジタルサイネージのより一層の活用</li> <li>・障がい者サービスの利用促進</li> </ul>                                                                         |
| 東寺方図書館                      | <p>概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方が愛情をもって滞在、利用できる状態を整えます</li> <li>・近隣施設、団体との連携を促進していきます。</li> </ul> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複合施設内の児童館への団体貸出の実施</li> <li>・掲示板を活用したわかりやすい情報提供</li> <li>・複合施設の講座等を意識した展示の実施</li> </ul> |
| 豊ヶ丘図書館                      | <p>概要：</p> <p>利用者が職員に声をかけやすい、気楽に相談でき、ニーズに寄り添うサービスの実施します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広いテーマで企画展示</li> <li>・話しやすい雰囲気づくり</li> <li>・改修時、今までの「豊ヶ丘らしさ」を失わないように。</li> </ul>                                                                     |
| 関戸図書館                       | <p>概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックスタートからエンディングノートまで</li> </ul> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前立地を生かした幅広い年齢層の利用の充実（子ども～学生～高齢者）</li> <li>・幅広い世代の相談にじっくり実施できる人員配置（おはなし</li> </ul>                                            |



|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>会、本の検索、リクエスト対応等)</p> <p>・医療施設を利用した方への医学分野の充実</p>                                                                                                                                                                                                                                  |
| 聖ヶ丘図書館 | <p>概要：</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>                                                                                                                                                                                                |
| 永山図書館  | <p>概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に寄り添う図書館にします</li> <li>・それぞれの対象に適切に対応できる図書館にします</li> </ul> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代に向けた子育て情報の提供、PR</li> <li>・話しかけやすい雰囲気づくり、利用者対応</li> <li>・勉強する場の提供、案内</li> <li>・複合施設としての良さのより一層の PR</li> </ul> |
| 唐木田図書館 | <p>概要：</p> <p>地域に密着した、親しみのある図書館にします</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な世代の方が、気兼ねなく利用できる環境</li> <li>・併設の児童館やコミュニティセンターと連携しイベントを行い、図書館の存在を PR する</li> </ul>                                                                                                    |
| 行政資料室  | <p>概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政資料を調べる市民や職員への周知します</li> </ul> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政資料室の場所や所蔵資料について市民への周知</li> <li>・行政資料に関するレファレンスの充実、事例の蓄積、公開</li> </ul>                                                                       |

#### 【評価指標】

| 評価指標                        | 令和5年度実績 | 平成 32 年度末の目標 |
|-----------------------------|---------|--------------|
| ビブリオバトル開催回数／参加者数            |         |              |
| 市民協働イベント開催回数／参加者数           |         |              |
| レファレンス協同データベースのレファレンス事例公開件数 |         |              |
| 多摩市電子図書館閲覧回数                |         |              |
| 多摩市デジタルアーカイブログイン回数          |         |              |

# 基本方針4 持続可能な図書館の管理・運営体制の充実と強化

中央図書館を中心として市内の図書館7館及び行政資料室それぞれの特長をいかした図書館システムを維持し、市民の読書や学ぶ環境を提供するとともに、利用者サービスのより一層の向上のため、ICT技術など新しい技術や他の図書館及び異業種の発送や手法を積極的に学び活用することにより、弾力的、効果的な管理・運営に努めます。

図書館運営の基本として、図書館のサービス計画や資料構築など、図書館政策の基幹の部分については、市職員による直営で、継続性を担保していきます。また、市内の各所管、学校、団体、関係機関などと幅広く連携し、協力を得ながら、管理運営を行っていきます。

専門的知識をもった職員が、市民の課題解決に役立つ情報を提供できるよう、職員の専門性を向上させるため研修等を実施します。

図書館に関心がある市民や多様な専門分野の知識、知見を有する市民と図書館利用促進のためのボランティア活動の促進、育成を実施します。

### 【施策】

- 4-1 各館の機能強化・運営体制の整備
- 4-2 ICTの活用によるサービス向上・効率化
- 4-3 ボランティア活動の促進
- 4-4 職員の専門性向上と関係機関との情報共有の促進
- 4-5 市民ニーズの把握・反映

【取組み内容】

施策4-1 各館の機能強化・運営体制の整備

中央図書館を中心とした図書館のネットワーク・連携体制を強化し、市内の図書館での均質なサービスを提供します

| 取組み事項                     | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                  |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 各図書館の機能強化                 | 概要：<br>中央図書館、駅前拠点図書館、地域図書館それぞれの役割に応じた市内図書館での均質なサービスを提供します。<br>取組み例<br>・中央図書館の豊富な蔵書を活かした地域図書館で受けたレファレンスの支援<br>・地域に密着したサービスの提供 |
| 東寺方図書館、唐木田図書館運営体制の検討時期の決定 | 概要：<br>試行で運営している東寺方図書館、唐木田図書館の運営体制について検討時期を決定します。<br>取組み例<br>・東寺方図書館、唐木田図書館の運営体制の検討時期についてスケジュールを決定                           |

施策4-2 ICTの活用によるサービス向上・効率化

ICT技術など新たな動向について情報収集し、更新時期等にあわせ図書館システム及び学校図書館システムについて適宜、見直しサービスの向上を図ります

| 取組み事項                     | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                     |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ICT技術の活用によるサービスの向上、効率化の検討 | 概要：<br>更新時期等にあわせた図書館システム及び学校図書館システムの見直しや更新によるサービスの向上を図ります。<br>取組み例<br>・更新時期等にあわせた図書館システム及び学校図書館システムの見直しに向け、機能の検討等を実施<br>・ICT技術を生かした新たな機能などの情報収集 |

施策4-3 ボランティア活動の促進

図書館の事業に関わるボランティアの活動を促進します

| 取組み事項                  | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                                                                                                          |
|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 図書館の事業に関わるボランティアの活動の促進 | <p>概要：</p> <p>図書館の事業に関わるボランティアの活動を促進します</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民との協働したイベントの実施及び実施体制の確立</li> <li>・子ども向けおはなし会や読書に関わるボランティアの養成や講座受講後のフォローアップの実施</li> <li>・障がい者サービス提供のためのボランティアや行政協力員の養成や育成</li> </ul> |
| ボランティアや行政協力員の養成        | <p>概要：</p> <p>図書館で活動するボランティアや行政協力員の養成を行います</p> <p>取組み例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各ボランティアの役割に適した養成講座の実施</li> </ul>                                                                                                  |

施策4-4 職員の専門性向上と関係機関との情報共有の促進

継続的に市民の調べものや基本的な問い合わせに適切に対応できる、また高度なレファレンスに答えられる職員の育成を図ります

| 取組み事項     | 概要・具体的な取組み例                                                                                                                                          |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 職員の専門性の育成 | 概要：<br>育成計画に基づき持続的な専門知識をもった職員の育成に取組みます。<br>取組み例<br>・人財育成計画に基づいた持続的な専門知識をもった職員の育成<br>・会計年度任用職員（専門スタッフ）を含めた課内研修の実施<br>・障がい者サービスや児童サービス等の業務に応じた外部研修への派遣 |

**施策4-5** 市民ニーズの把握・反映

利用者懇談会やアンケート等を行い、図書館サービスについて市民の要望やニーズを把握し、事業の改善に役立てます

| 取組み事項                           | 概要・具体的な取組み例                                                                                                            |
|---------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用者懇談会を開催し利用者のニーズを把握、反映         | <p>概要：</p> <p>市内図書館で図書館サービスについて利用者の意見を聞き、サービスの改善に役立てます</p> <p>取組み例</p> <p>・利用者懇談会を実施し、利用者ニーズを把握</p>                    |
| 図書館を利用しない市民を含めアンケートによるニーズの把握、反映 | <p>概要：</p> <p>図書館を利用していない市民を含めたアンケートを実施し、図書館や読書についてのニーズを把握し、サービスの改善に役立てます</p> <p>取組み例</p> <p>・図書館利用や読書に関するアンケートの実施</p> |

【評価指標】

| 評価指標                         | 令和5年度実績 | 令和11年度末の目標 |
|------------------------------|---------|------------|
| 市民協働イベント開催回数／運営にかかわったボランティア数 |         |            |
|                              |         |            |
|                              |         |            |
|                              |         |            |

[illegible]



## 第5章 計画の推進体制

### 5-1 計画の推進体制

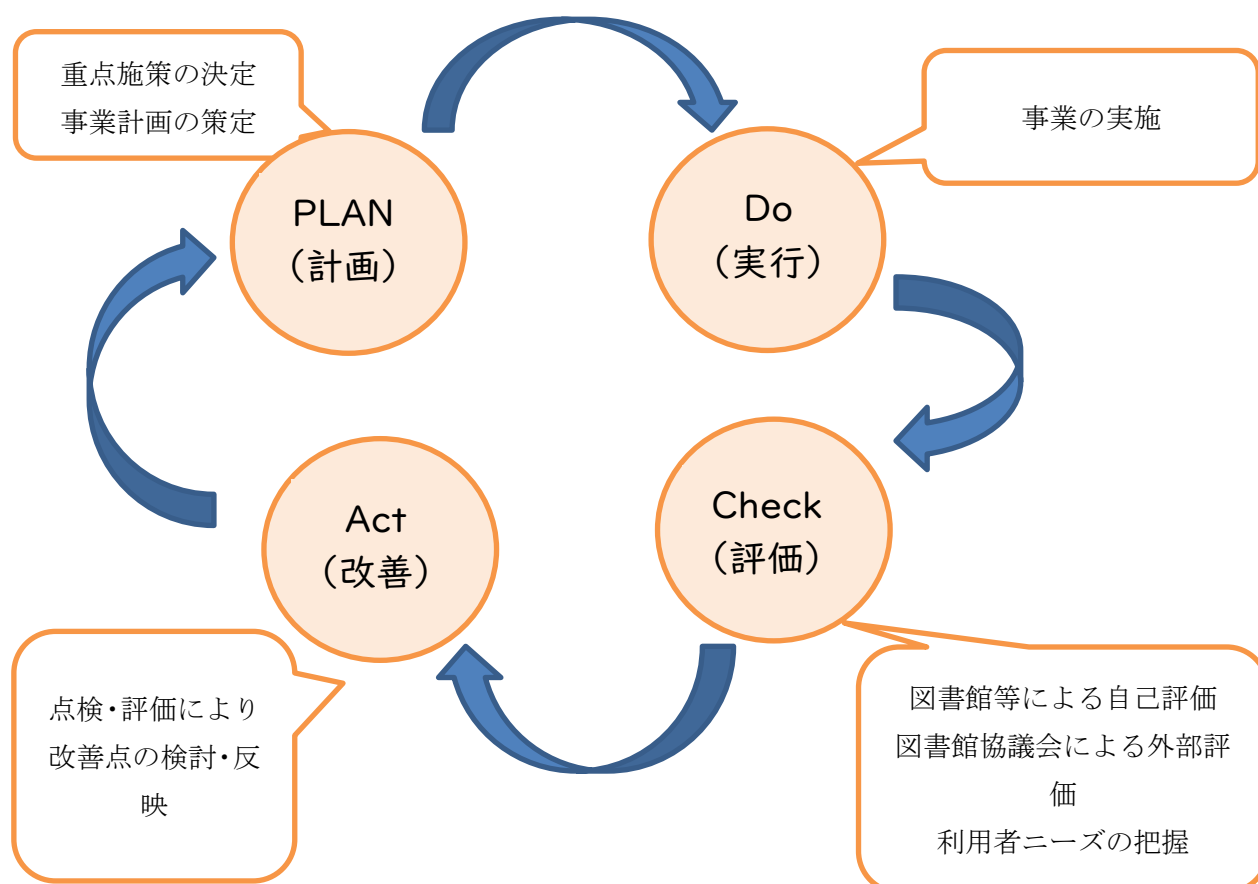
#### (1) 推進体制

本計画は、PDCAサイクル<sup>1</sup>に即し、各年度の達成状況を評価した上で、取組を推進していきます。このため、毎年度本計画を基に図書館事業計画を策定、重点施策を決定し事業を実施し、多摩市図書館協議会（学識経験者、関係機関、市民公募委員等で構成）に、事業計画実施状況及び本計画の達成状況を報告し、点検・評価を行います。

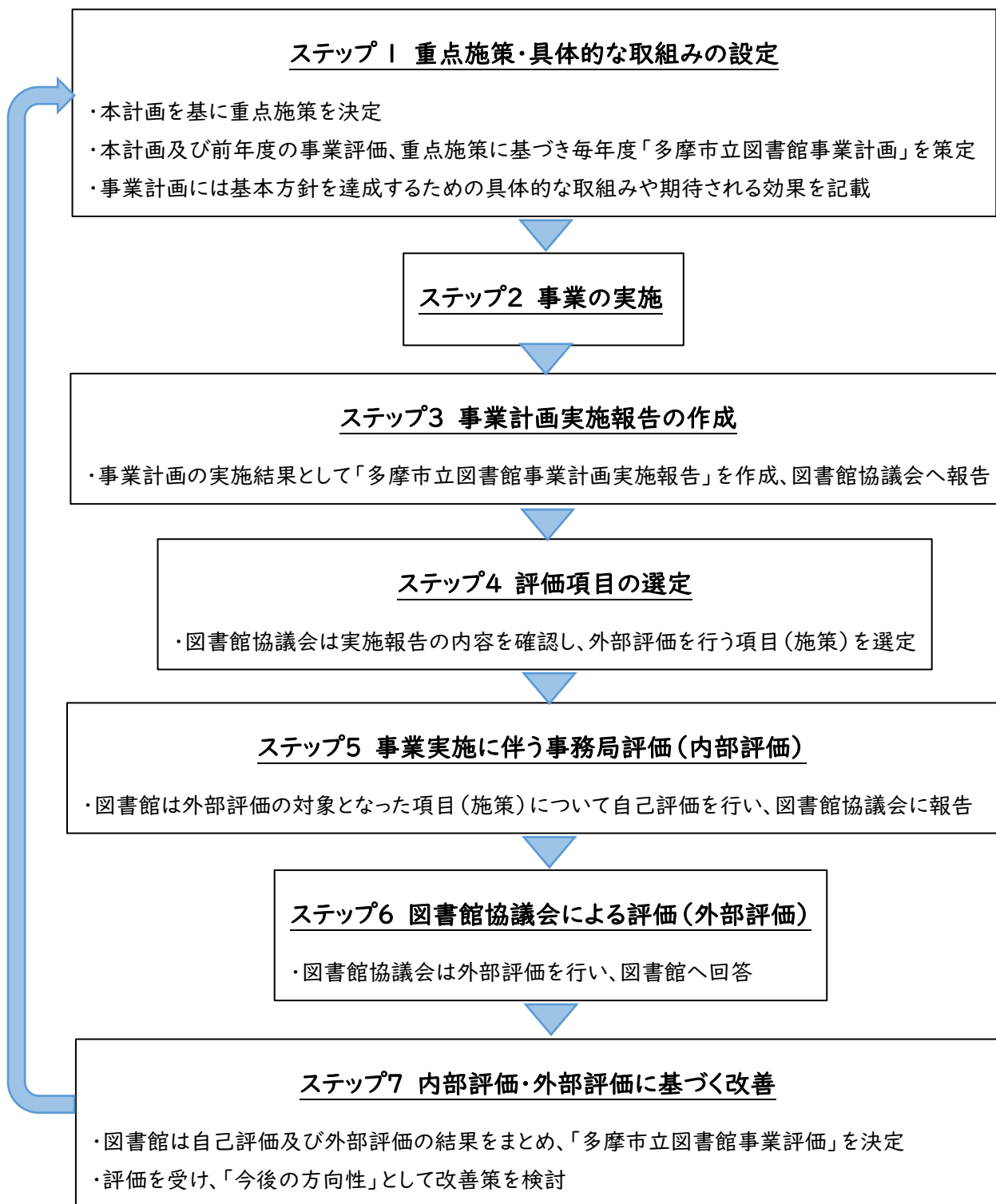
#### (2) 図書館協議会

本計画の進捗状況と各施策の外部評価は、多摩市図書館協議会（以下、図書館協議会という。）が、図書館の報告を基に行っていきます。

### 5-2 計画の進行管理・評価



<sup>1</sup> PDCA サイクル：Plan-Do-Check-Action（計画-実行-評価-改善）のプロセスを繰り返すことにより、事業活動を常に向上させていこうとする手法のこと。



## 巻末資料Ⅰ 各種データ

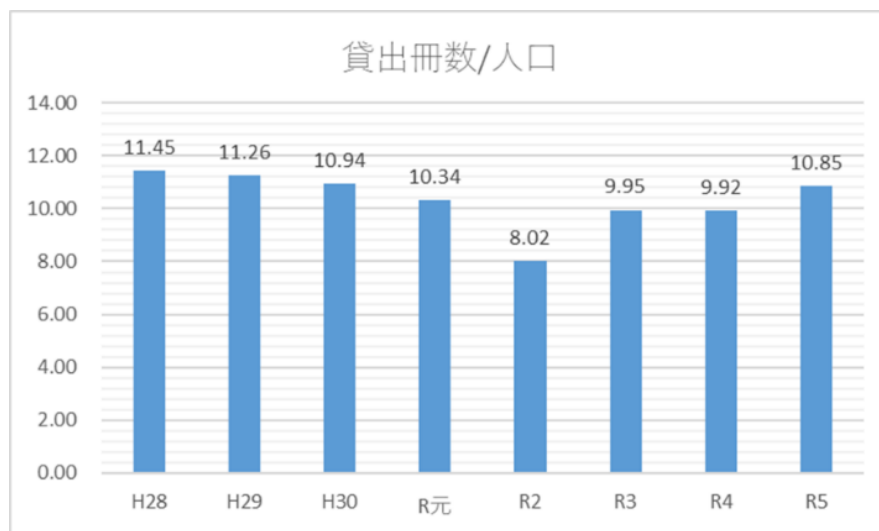
### ① 図書館別個人貸出者数の推移（平成28年～令和5年度）

|           | 平成28年度  | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 中央図書館（本館） | 144,106 | 128,777 | 105,146 | 131,027 | 142,654 | 232,994 |
| 東寺方図書館    | 32,301  | 30,370  | 24,716  | 30,789  | 33,041  | 32,542  |
| 豊ヶ丘図書館    | 60,881  | 55,635  | 46,062  | 56,043  | 61,847  | 66,595  |
| 関戸図書館     | 139,010 | 128,434 | 98,102  | 128,075 | 146,754 | 157,985 |
| 聖ヶ丘図書館    | 39,425  | 36,456  | 28,749  | 35,450  | 39,891  | 42,685  |
| 永山図書館     | 202,339 | 186,318 | 141,410 | 182,466 | 201,630 | 207,287 |
| 唐木田図書館    | 49,721  | 49,381  | 39,532  | 49,419  | 53,935  | 63,446  |
| 行政資料室     | 2,600   | 2,474   | 2,404   | 2,885   | 3,516   | 2,999   |
| 合計        | 670,383 | 664,738 | 656,261 | 616,154 | 683,268 | 806,533 |

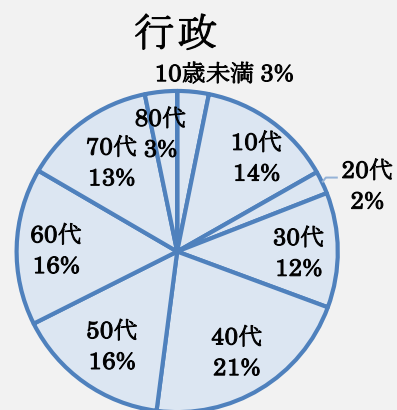
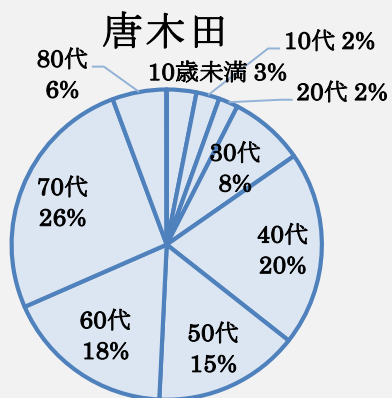
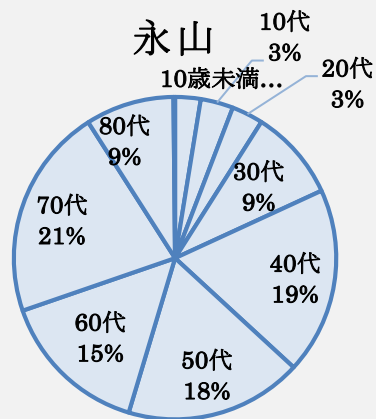
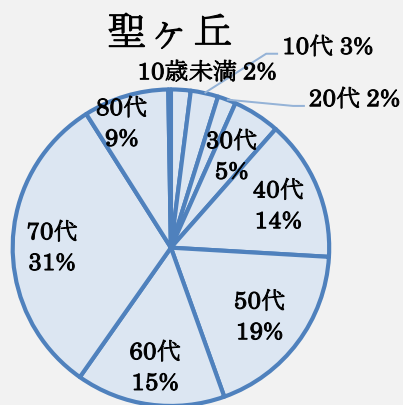
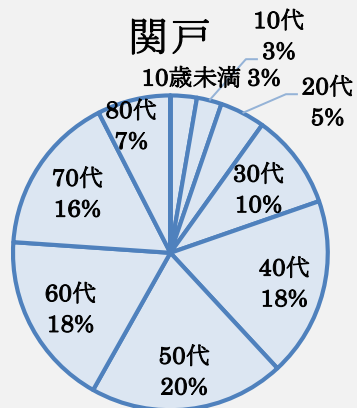
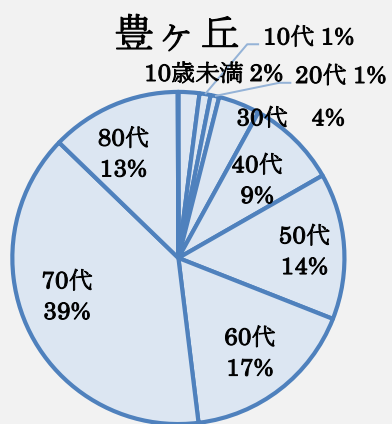
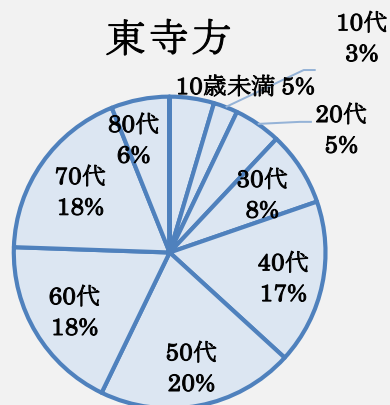
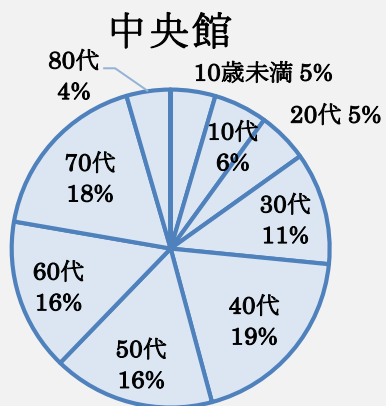
### ② 図書館別個人貸出点数の推移（平成28年～令和5年度）

|        | 平成28年度    | 令和元年度     | 令和2年度     | 令和3年度     | 令和4年度     | 令和5年度     |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 中央（本館） | 410,381   | 358,508   | 292,178   | 356,287   | 338,039   | 477,873   |
| 東寺方    | 87,954    | 82,043    | 65,374    | 81,193    | 75,495    | 71,049    |
| 豊ヶ丘    | 157,656   | 140,963   | 115,147   | 139,500   | 134,161   | 136,057   |
| 関戸     | 329,565   | 293,490   | 215,623   | 276,828   | 290,668   | 297,862   |
| 聖ヶ丘    | 101,832   | 92,489    | 72,241    | 87,118    | 90,916    | 89,109    |
| 永山     | 476,857   | 439,716   | 327,483   | 405,346   | 409,774   | 400,726   |
| 唐木田    | 126,536   | 125,305   | 100,440   | 124,539   | 118,591   | 129,669   |
| 行政資料室  | 5,323     | 4,991     | 4,951     | 5,899     | 6,186     | 4,862     |
| 合計     | 1,696,104 | 1,537,505 | 1,193,437 | 1,476,710 | 1,463,830 | 1,607,207 |

### ③ 市民1人あたりの貸出冊数の推移（平成28年度から令和5年度）



各館の年齢別の貸出者数の割合（令和5年度）



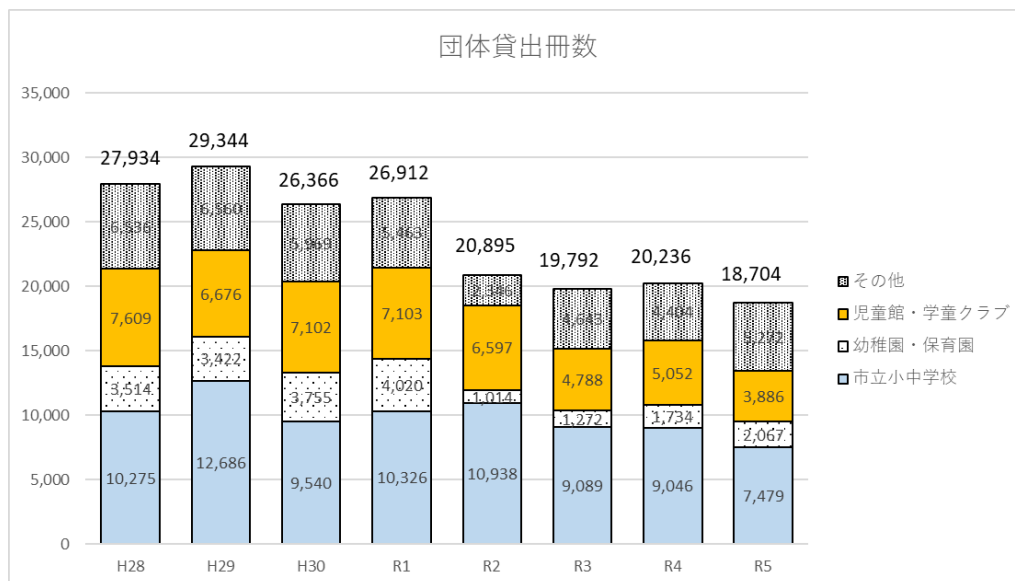
令和5年度 館別・年齢別貸出者数(実数)

|       | 中央      | 東寺方    | 豊ヶ丘    | 関戸      | 聖ヶ丘    | 永山      | 唐木田    | 行政    | 計       |
|-------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|-------|---------|
| 10歳未満 | 10,574  | 1,495  | 1,355  | 4,276   | 855    | 5,310   | 1,956  | 95    | 25,916  |
| 10代   | 12,720  | 818    | 718    | 4,030   | 1,198  | 6,782   | 1,532  | 408   | 28,206  |
| 20代   | 11,963  | 1,594  | 559    | 7,339   | 800    | 6,551   | 1,281  | 69    | 30,156  |
| 30代   | 26,640  | 2,505  | 2,695  | 15,446  | 2,060  | 18,947  | 4,953  | 347   | 73,596  |
| 40代   | 44,850  | 5,560  | 5,813  | 29,107  | 6,152  | 38,778  | 12,873 | 642   | 143,775 |
| 50代   | 38,237  | 6,639  | 9,490  | 31,695  | 7,942  | 36,896  | 9,614  | 466   | 140,979 |
| 60代   | 36,099  | 5,974  | 11,378 | 28,304  | 6,503  | 31,252  | 11,207 | 474   | 131,191 |
| 70代   | 41,453  | 5,989  | 26,089 | 25,893  | 13,340 | 44,019  | 16,438 | 401   | 173,622 |
| 80代以上 | 10,339  | 1,954  | 8,456  | 11,888  | 3,721  | 18,428  | 3,580  | 97    | 58,463  |
| 不明    | 105     | 15     | 42     | 7       | 114    | 324     | 12     | 0     | 632     |
| 計     | 232,980 | 32,543 | 66,595 | 157,985 | 42,685 | 207,287 | 63,446 | 2,999 | 806,533 |

④ 京王線沿線七市連携の利用状況

| 市民別   | 貸出者数   | 貸出点数    | 予約件数   | 全貸出者に占める割合 | 全貸出数に占める割合 | 全予約に占める割合 |
|-------|--------|---------|--------|------------|------------|-----------|
| 八王子市民 | 46,930 | 109,693 | 7,714  | 5.8%       | 6.8%       | 1.6%      |
| 府中市民  | 4,560  | 9,506   | 1,190  | 0.6%       | 0.6%       | 0.2%      |
| 調布市民  | 1,345  | 2,464   | 335    | 0.2%       | 0.2%       | 0.1%      |
| 町田市民  | 9,670  | 21,547  | 1,318  | 1.2%       | 1.3%       | 0.3%      |
| 日野市民  | 19,369 | 34,608  | 9,462  | 2.4%       | 2.2%       | 1.9%      |
| 稲城市民  | 10,215 | 17,081  | 5,388  | 1.3%       | 1.1%       | 1.1%      |
| 合計    | 92,089 | 194,899 | 25,407 | 11.4%      | 12.1%      | 5.2%      |

## ⑤ 団体貸出の推移



## ⑥ ブックスタート 多摩市絵本かたりかけ事業の参加状況

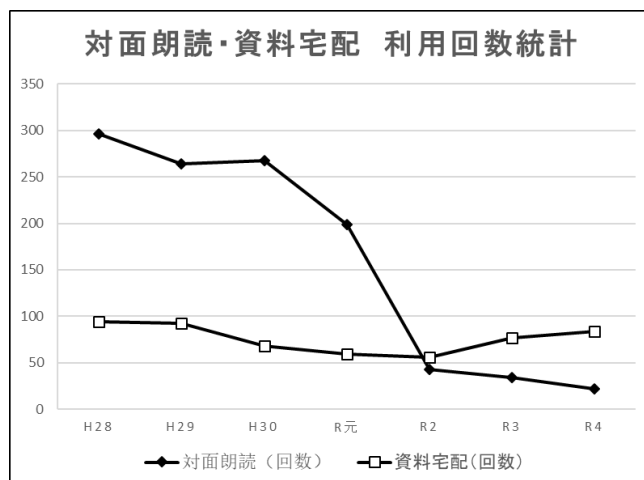
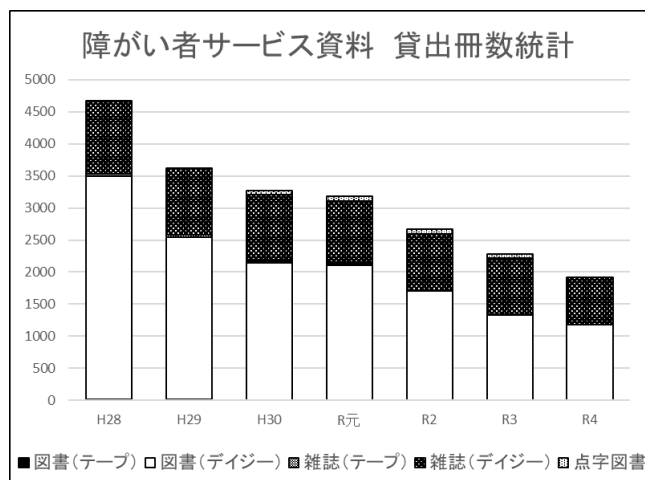
|      | 平成28 | 令和元 | 令和2 | 令和3 | 令和4 | 令和5 |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 回数   | 24   | 23  | 18  | 24  | 24  | 24  |
| 参加人数 | 941  | 868 | 785 | 729 | 715 | 634 |

## ⑦ おはなし会の参加状況

|      | 平成 28 | 令和元   | 令和2 | 令和3   | 令和4   | 令和5   |
|------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|
| 回数   | 469   | 349   | 57  | 167   | 331   | 303   |
| 参加人数 | 5,068 | 3,384 | 450 | 1,114 | 2,358 | 3,158 |

## ⑧ 障がい者サービスの利用状況

登録者数の推移、手帳取得者との比較のグラフもあるとよいかも



⑨ 電子図書館の利用状況

|             | R2     | R3     | R4     | R5     |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| 電子書籍所蔵タイトル数 | 4,074  | 6,943  | 6,270  | 5,767  |
| ログイン人数      | 2,613  | 6,439  | 5,298  | 6,668  |
| ログイン回数      | 11,409 | 30,528 | 24,538 | 28,527 |
| 閲覧回数        | 12,195 | 35,880 | 33,712 | 41,630 |
| 貸出回数        | 4,763  | 12,471 | 11,626 | 12,394 |
| 予約回数        | 1,101  | 1,510  | 1,240  | 1,812  |

⑩ デジタルアーカイブの利用状況

## 巻末資料2 アンケート結果

### 2-1 一般向け(仮称)第二次多摩市読書活動振興計画策定にかかるアンケートの集計結果

について

令和7年度の「(仮称)第二次多摩市読書活動振興計画」の策定に向け、図書館の利用実態及び読書環境の把握等を行うべく、アンケートを実施した。

#### (1) アンケートについて

本計画を策定するにあたり、図書館の利用実態及び読書環境を把握するためアンケートを実施しました。アンケートは、中学生以上を対象とした図書館の利用実態や読書環境を把握するための一般向けアンケートと多摩市の子どもたちの読書環境の実態及び家庭や各施設等での活動状況の現状把握等を目的としたアンケートをそれぞれ実施した。

#### (2) 一般向けアンケートの結果について(抜粋)

実施期間 令和6年3月1日(金)～3月31日(日)

調査対象 一般向け(中学生以上)

※小学生や児童については、別でアンケートを実施。

回収数 紙 379 枚・WEB 279 件 計 658 件 ※回収率(紙) 29.2%

※すべてのアンケート結果は、図書館ホームページ「[アンケート結果](#)」を参照

年代について

| 年代    | 人数   | 割合    |
|-------|------|-------|
| 10代   | 11人  | 1.7%  |
| 20代   | 32人  | 4.9%  |
| 30代   | 60人  | 9.1%  |
| 40代   | 93人  | 14.1% |
| 50代   | 103人 | 15.7% |
| 60代   | 131人 | 19.9% |
| 70代   | 167人 | 25.4% |
| 80代以上 | 49人  | 7.4%  |
| 不明    | 12人  | 1.8%  |
| 計     | 658人 | 100%  |

60代・70代・80代以上の回答者で半数を超える53%の回答を得た。

中央図書館の開館により、子育て世代や中高生の利用が増えているものの回答人数が少なかったことから、アンケートの回答については、高齢者の意見が多く反映される結果となった。



## 最もよく行く図書館

| 図書館名   | 人数   | 割合    |
|--------|------|-------|
| 中央図書館  | 167人 | 25.4% |
| 永山図書館  | 91人  | 13.8% |
| 関戸図書館  | 75人  | 11.4% |
| 東寺方図書館 | 55人  | 8.4%  |
| 聖ヶ丘図書館 | 48人  | 7.3%  |
| 豊ヶ丘図書館 | 32人  | 4.9%  |
| 唐木田図書館 | 31人  | 4.7%  |
| 行政資料室  | 2人   | 0.3%  |
| 不明     | 157人 | 23.8% |
| 計      | 658人 | 100%  |

中央図書館が最も多く、次いで駅前にある永山図書館、関戸図書館の3館を最もよくいく図書館と回答した人数が50%であった。開館日や開館時間が長く、また駅前で利便性が高いことが理由として考えられる。

また身近にある地域図書館と駅前にある図書館を併用して利用されている方も多いことから、地域図書館の回答については、利用状況とは必ずしも一致しない結果となった。また不明の数が多くなった理由としても複数の図書館を同じ様に利用されている方が回答しなかったことが考えられる

## 最もよく行く図書館に来る理由上位5位（複数選択可）回答数：1336

| 項目           | 回答数 | 割合    |
|--------------|-----|-------|
| 家や職場が近い      | 475 | 35.6% |
| 予約本の受け取り     | 272 | 20.4% |
| 開館日・開館時間が便利  | 134 | 10.0% |
| 雰囲気・居心地が良いため | 131 | 9.8%  |
| 興味ある本が充実している | 68  | 5.1%  |

家や職場が近いという理由が約4割と最も多く、図書館が身近にあることで利用につながっていると言える。

## 最もよく行く図書館のサービス満足度について

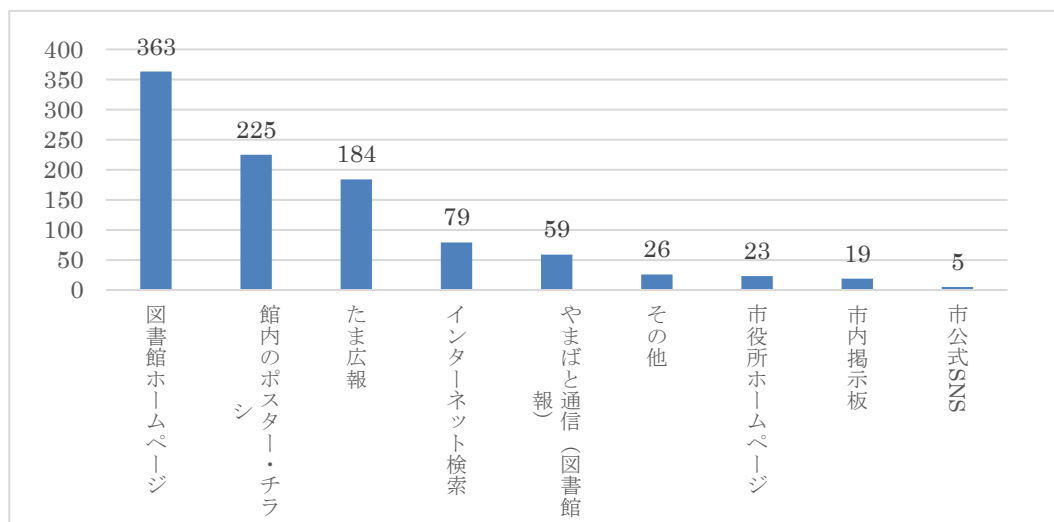
| 項目       | 満足  | やや満足 | やや不満 | 不満 |
|----------|-----|------|------|----|
| 開館日・開館時間 | 339 | 153  | 66   | 19 |
| 本の種類     | 199 | 226  | 111  | 29 |
| 予約・リクエスト | 335 | 170  | 28   | 18 |
| 職員の対応    | 317 | 193  | 41   | 16 |
| 本の探しやすさ  | 225 | 242  | 72   | 26 |
| 行事・イベント  | 154 | 280  | 69   | 17 |
| 館内の雰囲気   | 288 | 210  | 54   | 22 |

サービスの満足度について、本の種類以外は、満足、やや満足の回答が8割以上となった。本の種類については、75%と他の項目に比べ満足度が低い結果となった。

## 多摩市立図書館を利用しない理由上位3位（回答数35）

| 理由          | 回答数 | 割合    |
|-------------|-----|-------|
| 利用する習慣がない   | 9   | 25.7% |
| 交通の便が悪い・遠い  | 8   | 22.9% |
| 本を読まない      | 5   | 14%   |
| 病気・育児等で行けない | 5   | 14%   |

## 図書館に関する情報の収集について



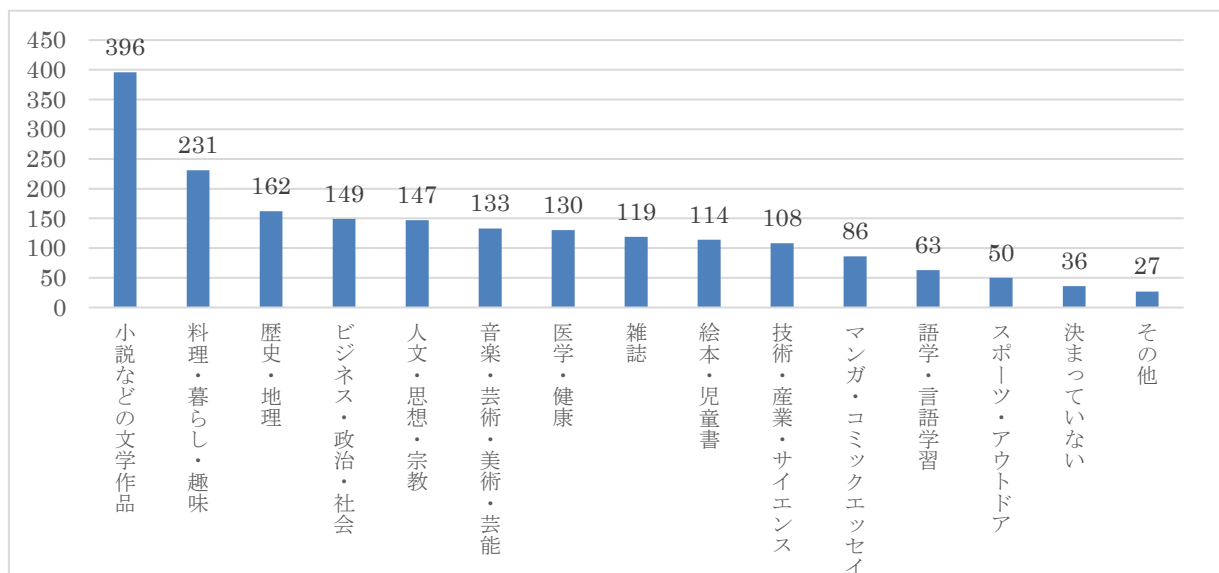
図書館に関する情報の収集について、図書館ホームページや図書館内の掲示（チラシ・ポスター）で収集している人が、多かった。特に図書館ホームページから情報を得る方は、アンケート回答者の半数以上である 363 人であった。

## 問12-1・2 普段の読書環境について(1ヶ月平均の読書頻度・本の入手方法)

|       | 0冊 | 1～3冊 | 4～6冊 | 7～10冊 | それ以上 |
|-------|----|------|------|-------|------|
| 合計    | 25 | 239  | 180  | 107   | 89   |
| 10代   | 1  | 6    | 0    | 1     | 3    |
| 20代   | 3  | 14   | 10   | 3     | 2    |
| 30代   | 3  | 20   | 17   | 7     | 12   |
| 40代   | 5  | 36   | 27   | 12    | 11   |
| 50代   | 2  | 40   | 32   | 18    | 9    |
| 60代   | 5  | 51   | 31   | 24    | 17   |
| 70代   | 2  | 54   | 47   | 30    | 30   |
| 80代以上 | 4  | 14   | 15   | 10    | 3    |
| 無回答   | 0  | 4    | 1    | 2     | 2    |

読書の頻度は、世代に関係なく1ヶ月のうち1～3冊との回答が最も高く、次いで7～10冊+の回答が多かった。1～3冊とした回答はすべての世代合計では約40%を占め、1冊も読まないと回答した割合は4%でした。

|       | 図書館や電子図書館※で借りる・閲覧する | 家にあるものを読む・家族、友人などから借りる | 書店・ネット等で紙の本を購入する | 電子書籍で購入する・電子書籍サービスに加入している |
|-------|---------------------|------------------------|------------------|---------------------------|
| 合計    | 541                 | 182                    | 308              | 82                        |
| 10代   | 7                   | 4                      | 4                | 0                         |
| 20代   | 28                  | 15                     | 18               | 7                         |
| 30代   | 48                  | 31                     | 37               | 21                        |
| 40代   | 74                  | 27                     | 43               | 15                        |
| 50代   | 95                  | 26                     | 45               | 18                        |
| 60代   | 110                 | 30                     | 55               | 15                        |
| 70代   | 138                 | 33                     | 86               | 6                         |
| 80代以上 | 33                  | 11                     | 15               | 0                         |
| 無回答   | 8                   | 5                      | 5                | 0                         |



よく読むジャンルでは、1位の「小説などの文学作品」が20%を超え、2位・3位の合計よりも多い結果となった。

#### 問13.多摩市立図書館のサービス認知度

|            | よく利用している | 利用したことがある | 知っているが利用していない | 知らない | 興味がない |
|------------|----------|-----------|---------------|------|-------|
| CD・DVDの貸出  | 21       | 169       | 309           | 63   | 49    |
| 商用データベース利用 | 10       | 48        | 223           | 246  | 71    |
| レファレンスサービス | 9        | 73        | 276           | 194  | 52    |
| 障がい者サービス   | 3        | 5         | 275           | 239  | 63    |
| おはなし会      | 17       | 77        | 337           | 82   | 89    |
| 講演や朗読会等の行事 | 14       | 72        | 329           | 114  | 74    |

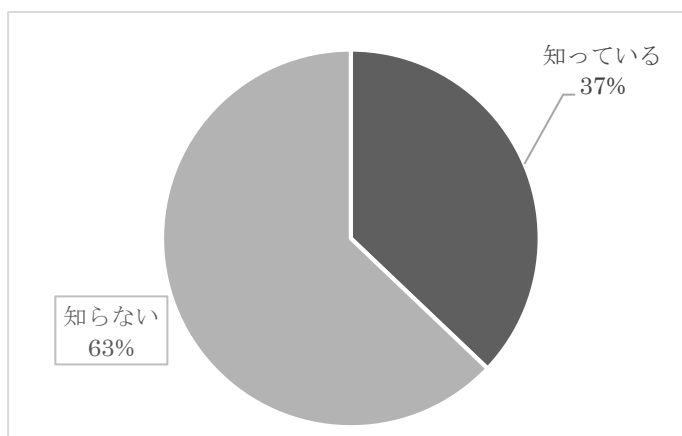
商用データベースやレファレンスサービスの認知度が低く、「知らない」「興味がない」が40%を超える結果となった。おはなし会や行事については「知っているが利用していない」が50%を超えており、認知しているが参加に至っていない方が多いことがわかった。またおはなし会については対象でない年代層が今回は多く回答していることも影響していると考えられる。

#### 問14. 多摩市立図書館の非来館サービス認知度

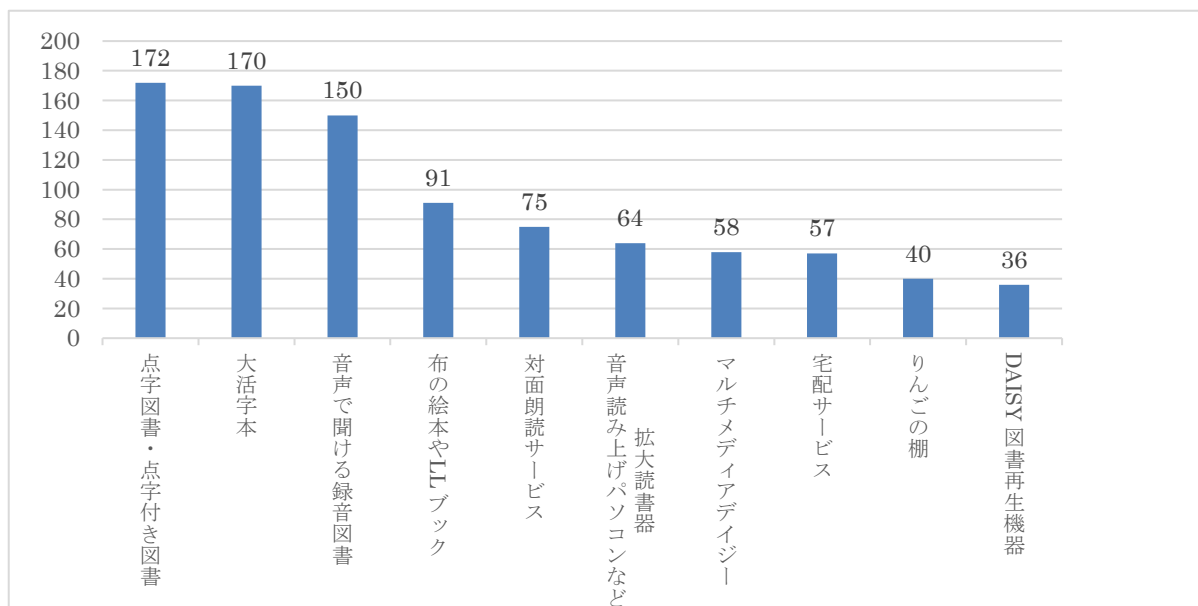
|                    | よく利用している | 利用したことがある | 知っているが利用していない | 知らない | 興味がない |
|--------------------|----------|-----------|---------------|------|-------|
| HPの閲覧              | 313      | 127       | 82            | 58   | 18    |
| HPからの本の検索          | 387      | 89        | 70            | 44   | 14    |
| HPからの本の予約・延長       | 385      | 69        | 88            | 51   | 15    |
| 多摩市電子図書館           | 43       | 127       | 239           | 152  | 30    |
| 電子雑誌の閲覧            | 19       | 63        | 254           | 220  | 32    |
| ナクソス・ミュージック・ライブラリー | 8        | 13        | 125           | 400  | 45    |
| 多摩市デジタルアーカイブ       | 9        | 44        | 167           | 330  | 41    |
| Webレファレンスサービス      | 6        | 18        | 144           | 379  | 40    |

ホームページ関連については「よく利用している」「利用したことがある」が70%を超える結果となったが、それ以外については「知らない」「興味がない」が30%以上となった。特にナクソス・ミュージックライブラリー、多摩市デジタルアーカイブ、Webレファレンスサービスについては60%以上が「知らない」「興味がない」結果となったため、今後より効果的な広報を行っていく必要があると感じる。全体を通して「興味がない」については全て10%以下であったため、サービス内容が伝わる広報ができれば利用率が上がることがわかった。

#### 障がい者サービスについての認知度



障がい者サービスについての認知度（知っていると回答した方知っているサービスの認知度）

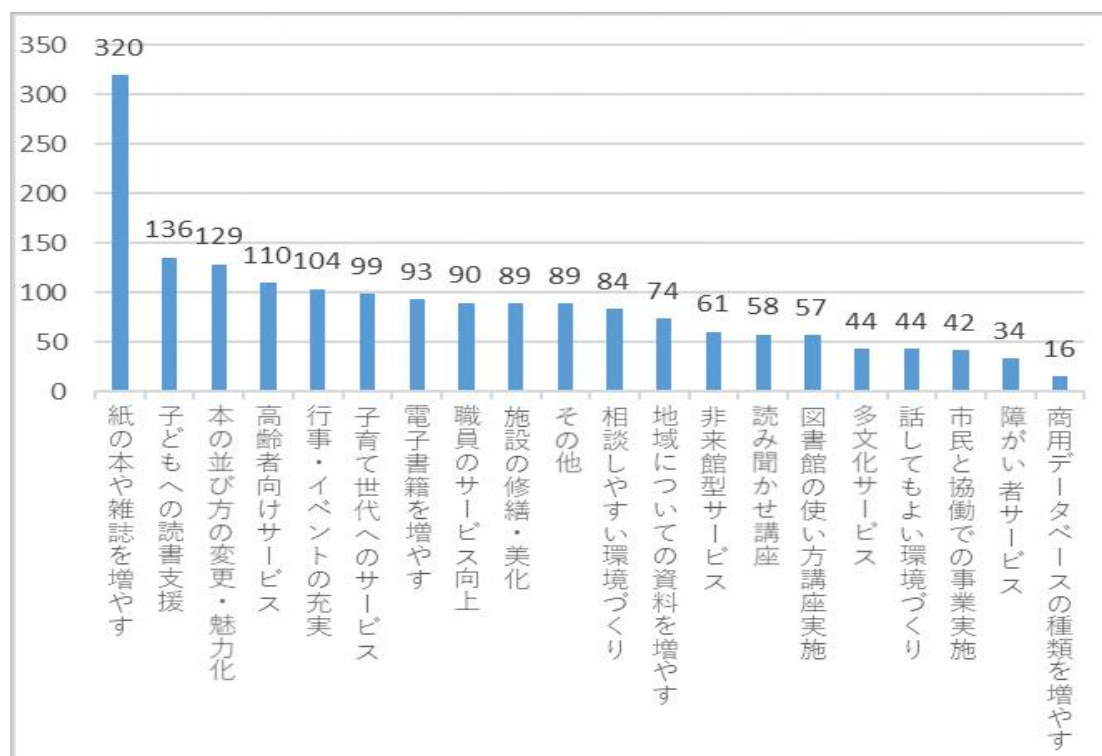


障がい者サービスについては知らない方が 60%を超えた。

特に DAISY 再生機器の貸出など、資料ではなく機器の貸出等は認知度が低い結果となった。

障がい者手帳などを持っていなくても、読書や来館に障がいがあれば誰でも利用できるサービスのため、今後は文言の変更も含めて検討する必要がある。

問 16. 今後多摩市立図書館に力を入れて取り組んでほしいもの（回答総数 1773）



「紙の本を増やす」が 18% で 1 位となった。子ども向けのサービスについても「子どもへの読書支援」「子育て世代へのサービス」の合計が 13% となり、関心が高いことが見受けられる。同様に「行事・イベントの充実」「読み聞かせ講座」「図書館の使い方講座実施」など、イベント関係も合計が 12% となった。一方で商用データベースについては (13) でもあったように認知度も低く、取り組んでほしい事項としても優先度が低いことがわかった。

3 問16、問17の自由記入欄で記載の多かった項目内容 回答数30件以上のもの（総回答数：555件）

今後、多摩市立図書館に力を入れて取り組んでほしいものや「（仮称）第二次多摩市読書活動振興計画」策定に向けて、図書館へのご意見・ご希望

| 項目       | 項目詳細                                             | 回答数 |
|----------|--------------------------------------------------|-----|
| 蔵書       | 蔵書の種類/地域資料/各館の蔵書回転/リサイクル/寄贈                      | 81  |
| サービス向上   | 今行っているサービスの向上（貸出・予約冊数増加/延長回数について/企画展示/ブックポスト など） | 53  |
| スペースの利用  | 閲覧席改善・増加など                                       | 52  |
| ハード（設備）  | 駐車場/トイレ/館内美化など/暗い・音が響くなど                         | 41  |
| 開館日・開館時間 |                                                  | 38  |
| IT・電子化   | スマホアプリ/Wi-Fi など                                  | 35  |
| 講座・イベント  |                                                  | 32  |
| ハード（施設）  | 地域館存続/徒歩圏内にあって欲しい/バス停について                        | 30  |

### (3) 児童、生徒、家庭、市立学校、各機関、おはなし会等ボランティア団体へのアンケート結果《概要》

令和7年度の「(仮称)第二次多摩市読書活動振興計画」の策定に向け、多摩市の子どもたちの読書環境の実態及び家庭や各施設等での活動状況の現状把握等を行うべく、アンケートを実施した。

第三次多摩市子どもの読書活動推進計画

#### I アンケートの実施概要

(1)実施時期 令和6年2月1日(木)～6月14日(金)始期～終期を記載

＊調査対象別に実施期間が異なる

(2)調査対象

- ①多摩市立小学校 2 年生
- ②多摩市立小学校 5 年生
- ③多摩市立中学校 2 年生
- ④多摩市内高等学校 2 年生(市内 3 校)
- ⑤多摩市内及び近隣市の大学に通う大学生(市内 3 校、近隣1校)
- ⑥妊婦面接・両親学級の参加者、3～4か月健診対象乳児の保護者
- ⑦1 歳 6 か月児・3 歳児健診受診対象乳幼児の保護者
- ⑧多摩市立小学校・中学校に勤務する司書教諭
- ⑨多摩市立小学校・中学校に勤務する学校図書館司書
- ⑩多摩市内幼稚園・保育園
- ⑪多摩市立児童館
- ⑫多摩市立学童クラブ
- ⑬おはなし会等ボランティア団体

(3)回収方法

- ・Logo フォームによるインターネット上の専用フォームでの回答
- アンケート広報用ポスター・チラシに QR コードを掲載
- ・アンケート用紙(A3 二つ折りサイズ)の回収

(4)回収枚数 紙 226 件・WEB 3,236 件 計 3,462 件

①679件 ②867件 ③843件 ④324件 ⑤339件 ⑥118件 ⑦200件  
⑧15件 ⑨23件 ⑩12件 ⑪6件 ⑫17件 ⑬19件

(5)回収率(紙) 29.2%

## 2 アンケート結果から読み取れる傾向

【小学生・中学生・高校生・大学生(参考)】

① 高校2年生以外は、読書が好き・どちらかといえば好きな児童、生徒が多い傾向にあります。

質問:読書が好きですか?(マンガ、雑誌は含まない)

➡「好き」「どちらかといえば好き」を選択した児童、生徒の割合

小学2年生…89%

小学5年生…81%

中学2年生…69%

高校2年生…42%

大学生(参考)…62%

①関連) 平成29年調査時と比較すると、若干減少にあり、  
高校生に至っては大幅な減少となっています。

小学2年生…△4% 中学2年生…△6%

小学5年生…△3% 高校2年生…△27%

② 不読率は、前回調査よりも減少しています。

質問:一か月に本を何冊読みますか?

➡「0冊」を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学5年生…9%➡8%

中学2年生…26%➡13%

②関連) 小学2年生の90%が、本を読んでもらったり、おはなしを聴くことを「好き」「どちらかといえば好き」と回答しています。

②関連) 読んでいる冊数は、どの学年も「1~3冊」が多くなっています。

小学5年生…38%(a) 高校2年生…79%(b)

中学2年生…66%(a) 大学生(参考)…81%(b)

(a) 質問対象者:全員 (b) 質問対象者:読書する方のみ

③ 特に小中学生について、学校図書館・公立図書館で本を借りる児童・生徒が減少しています。

質問:あなたはどのように本を手に入れて読みますか?(複数選択可)

➡「学校図書館で借りる」

を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学5年生…78%➡27%

中学2年生…42%➡17%

高校2年生…8%➡17%

➡「学校以外の図書館(公立図書館で借りる)」

を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学5年生…44%➡14%

中学2年生…21%➡10%

高校2年生…10%➡13%

③関連) どの学年も家にある本を読んだり、購入した本を読んでいる割合が多くなっています。

小学5年生…48% 中学2年生…63% 高校2年生…63%

④ 電子機器で読書をする児童・生徒の大幅な増加傾向はありません。

質問:あなたは、スマートフォン・タブレットで読書をしますか?

➡「する」を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学5年生…18%➡23%

中学2年生…21%➡28%

高校2年生…23%➡21%

④関連) 電子図書館は、あまり知られていない。

中学2年生…81%

高校2年生…93%

大学生(参考)…55%



⑤ マンガをよく読む児童、生徒の割合は、前回調査と大きな変化はありません。

質問：どれくらいマンガを読みますか？

➡「ほぼ毎日」「1週間に2～3回ぐらい」  
を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学2年生……42%➡36%

小学5年生……43%➡43%

中学2年生……39%➡43%

高校2年生……34%➡34%

⑤関連) 「読まない」を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学2年生……32%➡41%

小学5年生……28%➡28%

中学2年生……35%➡30%

高校2年生……41%➡43%

⑥ 学年が上がるにつれ、学校図書館の利用率は減少しています。

また、どの学年も多摩市立図書館の利用が減少しています。

質問：授業以外で学校図書館を利用しますか？

➡授業以外で学校図書館を利用している  
を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学2年生……67%➡73%

小学5年生……47%➡45%

中学2年生……33%➡30%

高校2年生(参考)……27%

⑥関連) 学校図書館を利用している児童、生徒のうち2割程度が、本を読む、借りる、自習をするなどの目的のほかに、気分転換や友達と過ごす場所「居場所」として捉え利用しています。

質問：多摩市立図書館を利用しますか？

➡「行かない」「あまり利用しない」

「利用したことがない」を選択した児童、生徒の割合

H29年 R6年

小学2年生……24%➡39%

小学5年生……48%➡56%

中学2年生……72%➡66%

高校2年生(参考)……81%

⑥関連) 児童、生徒のうち2割程度が、利用していない理由に、場所を知らないことを挙げています。  
また、小学2年生の児童のうち約8割が、図書館のおはなし会に行ったことがないと答えています。

【妊婦面接・両親学級の参加者、健診受診対象乳幼児の保護者】

① 約 9 割が、お子さんと本を楽しんでいます。また楽しみたいと思っています。

質問：子どもと一緒に本を楽しみたいと思いますか？（出産前）

⇒「とても思う」「少し思う」を選択した保護者の割合  
出産を控えている保護者・・・91%

①関連） 約半数の保護者が、  
図書館を利用している。

質問：子どもと一緒に本を楽しんでいますか？（出産後）

⇒「いつもしている」「ときどきしている」を選択した保護者の割合  
乳幼児の保護者・・・92%

② 出産前には約 9 割の方がお子さんと一緒に図書館を利用したいと考えていながら、実際に利用している割合は 4 割程度と半減します。

質問：子どもと一緒に図書館を利用したいですか？（出産前）

⇒「とても思う」「少し思う」  
を選択した保護者の割合  
出産を控えている保護者・・・88%

質問：子どもと一緒に図書館を利用していますか？（出産後）

⇒「よく利用する」「時々利用する」  
を選択した保護者の割合  
乳幼児の保護者・・・40%

②関連） 実際の利用につながらない理由として、静かにしなければならないこと、家の近くに図書館がないこと、本が清潔であることが挙げられています。

③ おはなし会を図書館で定期的に行っていることは、多くの保護者に認知されています。

質問：図書館で開催しているおはなし会を知っていますか？

⇒「よく参加する」「参加したことがある」  
「知っているが参加したことはない」  
を選択した保護者の割合  
出産前の保護者・・・50%  
出産後の保護者・・・70%

③関連） 出産後において「知っているが参加したことはない」を選択した保護者の割合は、約44%に上ります。

④ 多くの保護者が、子どもが本を好きになるために必要なこととして、家庭での習慣づけを挙げています。

質問：子どもが読書を好きになるために必要と考えることは？

⇒「好き」「どちらかといえば好き」  
を選択した児童、生徒の割合

|               | 出産前の保護者 | 出産後の保護者 |
|---------------|---------|---------|
| 家庭での習慣づけ・・・   | 50%     | 84%     |
| 身近な大人の働きかけ・・・ | 47%     | 51%     |

④関連） 家庭での習慣づけと分かってはいるものの、共働き家庭では子どもと一緒に絵本を楽しむ時間を確保することが難しいという現状があります。幼稚園や保育園、学校や図書館など子どもたちが育つ、この多摩市全体で、絵本の楽しさや本を読むことの重要性を、機会をとらえ、何度でも伝えていくことが大切になっていきます。

【市立小学校・中学校の司書教諭、学校図書館司書】学校数：26校

① 多くの学校で読書活動への取り組みが活発に行われています。

質問：実施している読書活動推進事業について（複数回答可）

朝読書………18校

読み聞かせ……19校

ブックトーク……12校

ビブリオバトル……13校

読書週間・読書旬間期間中の推進活動……21校 など

①関連）読み聞かせは、司書以外の先生や地域の方、図書ボランティアなど、様々な大人の協力により実施されています。

② 特別な配慮を必要とする児童・生徒に対する適切な資料や補助器具の認知はされています。

質問：特別な配慮を必要とする児童・生徒に対する読書支援（複数回答可）

読み聞かせ、パネルシアター等を活用しての

読書意欲の向上を図る……11校

適切な図書の選定……11校

リーディングトラッカーを用意……6校

行っていない、もしくは行えない……5校 など

②関連）行っていない、もしくは行えない理由の中には、情報共有の難しさもあるようです。

【幼稚園・保育園・児童館・学童クラブ】

① 各機関で定期的な読み聞かせが実施されています。

質問：読み聞かせの実施頻度

➡毎日

幼稚園・保育園……10園

児童館・学童クラブ……3か所

➡行事やイベントの時のみ

幼稚園・保育園……1園

児童館・学童クラブ……8か所 など

①関連）子どもたちの滞在時間が短い学童クラブなどでは、長期休暇期間などの一日育成日に毎日実施するなど、工夫しながら行われていますが、場の環境設定が難しく、実施できていない施設もあります。

② 各機関で読み聞かせに関する多摩市立図書館の協力を希望しています。

質問：読み聞かせて多摩市立図書館に協力してほしいこと（複数回答可）

➡大型絵本や紙芝居の充実

幼稚園・保育園……8園

児童館・学童クラブ……14か所

➡図書館の本やイベントの情報提供

幼稚園・保育園……7園

児童館・学童クラブ……10か所 など

②関連）情報提供で図書館が協力できることとしては、各機関の約7割が、月齢・年齢に合った本や紙芝居の紹介を希望しています。

【おはなし会等ボランティア団体】22 団体

① 約 8 割が設立から 10 年以上の団体となり、約 5 割が 6～10 名程度で活動しています。  
新規会員の募集を行っていますが、約 6 割の団体に新規加入者はなく、次世代の人材確保に関する課題を抱えています。

② 活動場所の多くは多摩市立図書館となっていますが、約 3 割が市立小学校や学童クラブ、幼稚園・などへ出かけ、おはなし会を行っています。

③ 地域等でのイベントへ参加し、おはなし会を行っている団体が約 3 割、おはなし会以外の活動を行っている団体も約 3 割と積極的に活動しています。

④ 約 8 割の団体が勉強会を実施したり、外部研修を受講するなど、研鑽を重ねています。

## 巻末資料3（仮称）第二次多摩市読書活動振興計画策定の経過

### 3-1 多摩市読書活動振興計画策定委員会設置要綱

多摩市教育委員会告示第16号

第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会設置要綱を次のとおり定める。

令和6年3月29日

多摩市教育委員会

教育長 千葉正法

### 第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会設置要綱

#### （設置）

第1条 多摩市の読書活動振興の指針となる（仮称）第二次多摩市読書活動振興計画（文字・活字文化振興法（平成17年法律第91号）第5条に規定する文字・活字文化の振興に関する施策についての計画であって、子どもの読書活動推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項に規定する市町村子ども読書活動推進計画に係る施策及び視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（令和元年法律第49号）第8条第1項に規定する視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画に係る施策を含むものをいう。以下「第二次計画」という。）を策定するため、第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

#### （所掌事項）

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 図書館奉仕に係る市民の需要、課題等の調査及び把握に関すること。
- (2) 第二次計画の案の作成に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、第二次計画の策定に関し必要と認める事項

#### （構成）

第3条 委員会は、次に掲げる職にある者（以下「委員」という。）をもって構成する。

- (1) 企画政策部企画課長
- (2) くらしと文化部文化・生涯学習推進課長
- (3) 子ども青少年部幼児教育・保育担当課長
- (4) 子ども青少年部児童青少年課長
- (5) 健康福祉部健康推進課長
- (6) 健康福祉部障害福祉課長
- (7) 健康福祉部発達支援担当課長
- (8) 教育部教育振興課長
- (9) 公民館長
- (10) 図書館長

(11) 教育部教育指導課統括指導主事

(12) 教育センター長

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によりこれを定める。

3 委員長は、委員会を総括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が必要に応じて招集する。

2 委員会の会議は、委員長が主宰する。

(関係者の出席)

第6条 委員長は、会議に際し、必要に応じて関係者の出席を求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、図書館において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

2 この要綱は、令和7年12月31日限り、その効力を失う

## (2) 第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議設置要綱

多摩市教育委員会告示第17号

第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議設置要綱を次のとおり定める。

令和6年3月29日

多摩市教育委員会

教育長 千葉正法

## 第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議設置要綱

(設置)

第1条 多摩市の読書活動振興の指針となる(仮称)第二次多摩市読書活動振興計画(第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会設置要綱(令和6年多摩市教育委員会告示第16号)第1条に規定する第二次多摩市読書活動振興計画をいう。以下「第二次計画」という。)の策定に当たり、有識者、市民等の意見を反映させるため、第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議(以下「有識者会議」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 有識者会議は、次に掲げる事項について協議及び検討を行い、その結果を教育委員会に報告する。

- (1) 第二次計画の案の方向性、施策等について
- (2) 前号に掲げるもののほか、第二次計画の策定に関し必要と認める事項  
(構成)

第3条 有識者会議は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱し、又は任命するもの(以下「委員」という。)13人以内をもって構成する。

- (1) 学識経験者 二人以内
- (2) 公募市民 二人以内
- (3) 多摩市図書館協議会会長
- (4) 図書館活動に関するボランティア活動を行う団体を代表する者 一人
- (5) 多摩市立小学校校長 一人
- (6) 多摩市立中学校校長 一人
- (7) 私立幼稚園園長 一人
- (8) 私立保育園園長 一人
- (9) 障害者福祉関係団体を代表する者 一人
- (10) 地域資料に関し識見を有する者 一人
- (11) 教育部長

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から令和7年12月31日までとする。

2 委員が欠けたときの後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 有識者会議に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によりこれを定める。

3 委員長は、有識者会議を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 有識者会議の会議は、委員長が必要に応じ招集する。

2 有識者会議の会議は委員長が主宰する。

(関係者の出席)

第7条 委員長は、会議に際し必要に応じて関係者の出席を求めることができる。

(庶務)

第8条 有識者会議の庶務は、図書館において処理する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、有識者会議の運営に関し必要な事項は、委員長が有識者会議に諮って定める。

附 則

- 1 この要綱は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この要綱は、令和7年12月31日限り、その効力を失う。

(3) 多摩市読書活動振興計画策定までの検討経過

ア 第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会

| 回次  | 開催日        | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 令和6年5月14日  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員長及び副委員長の選任について</li> <li>2. (仮称)第二次多摩市読書活動振興計画について<br/>概要・策定体制・スケジュール等</li> <li>3. 多摩市読書活動振興計画と、第三次多摩市子どもの読書活動推進計画の検証（成果と課題）</li> <li>4. 第二次多摩市読書活動振興計画におけるアンケートの進捗と一般アンケートの集計結果について</li> <li>5. 振興計画の骨子案について</li> </ol> |
| 第2回 | 令和6年7月12日  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. (仮称)第二次多摩市読書活動振興計画について<br/>スケジュール進捗確認</li> <li>2. 第一回有識者会議 報告について</li> <li>3. 第二次多摩市読書活動振興計画におけるアンケートの集計結果について</li> <li>4. 振興計画の骨子案について</li> </ol>                                                                        |
| 第3回 | 令和6年9月10日  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 計画策定における進捗確認について</li> <li>2. 第二次多摩市読書活動振興計画の骨子案について</li> <li>3. 具体的な取り組み内容について</li> <li>4. 計画の構成、名称について</li> </ol>                                                                                                        |
| 第4回 | 令和6年11月14日 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 計画策定における進捗確認について</li> <li>2. 外国人対象のアンケート結果について</li> <li>3. 第二回有識者会議報告について</li> <li>4. 第二次多摩市読書活動振興計画の骨子案について</li> <li>5. 計画の構成、名称について</li> </ol>                                                                          |
| 第5回 | 令和7年1月15日  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 計画策定における進捗確認について</li> <li>2. 第三回有識者会議報告について</li> <li>3. 第二次多摩市読書活動振興計画の骨子案について</li> <li>4. 計画の内容について</li> </ol>                                                                                                           |
| 第6回 |            |                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 第7回 |            |                                                                                                                                                                                                                                                                     |



イ 第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議

| 回次  | 日時         | 内容                                                                                                                                                                                                         |
|-----|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 令和6年5月30日  | 1. 委員長及び副委員長の選任について<br>2. (仮称)第二次多摩市読書活動振興計画について<br>概要・策定体制・スケジュール等<br>3. 多摩市読書活動振興計画と、第三次多摩市子どもの読書活動推進計画の検証（成果と課題）<br>4. (仮称)第二次多摩市読書活動振興計画におけるアンケートの進捗と一般アンケートの集計結果について<br>5. (仮称)第二次多摩市読書活動振興計画の骨子案について |
| 第2回 | 令和6年10月30日 | 1. 第二・三回策定委員会 報告について<br>2. 第二次多摩市読書活動振興計画におけるアンケートの集計結果について<br>3. 計画の名称について<br>4. 第二次多摩市読書活動振興計画の骨子案について                                                                                                   |
| 第3回 | 令和6年12月19日 | 1. 計画策定における進捗確認について<br>2. 外国人対象のアンケート結果について<br>3. 第四回策定委員会報告について<br>4. 第二次多摩市読書活動振興計画の骨子案について<br>5. 計画の構成について                                                                                              |
| 第4回 |            |                                                                                                                                                                                                            |
| 第5回 |            |                                                                                                                                                                                                            |
| 第6回 |            |                                                                                                                                                                                                            |

ウ (仮称)第二次多摩市読書活動振興計画について市民からの意見聴収

| 日時   |          |            | 場所             | 内容              | 参加者数 |
|------|----------|------------|----------------|-----------------|------|
| 令和6年 | 8月3日(土)  | 10時～12時    | 中央図書館(利用者懇談会)  | 多摩市読書活動振興計画について | 16人  |
|      | 8月17日(土) | 14時～16時    | 東寺方図書館(利用者懇談会) |                 | 10人  |
| 令和7年 | 1月18日(土) | 10時～11時30分 | 中央図書館(市民意見交換会) | 多摩市読書活動振興計画(概要) | 9人   |

|  |          |                    |                           |                                 |    |
|--|----------|--------------------|---------------------------|---------------------------------|----|
|  | 1月18日(土) | 14時 30 分～<br>16 時  | 豊ヶ丘図書館                    | について                            | 7人 |
|  | 1月21日(火) | 18 時 30 分～<br>19 時 | 本庁(権利擁護<br>専門部会)※         | 多摩市読書活動<br>振興計画(読書バ<br>リアフリー関連) |    |
|  | 1月22日(水) | 18 時～19 時<br>30 分  | ベルブ永山(市<br>民意見交換会)        | 多摩市読書活動<br>振興計画(概要)             | 4人 |
|  | 1月25日(土) | 10 時～11 時<br>30 分  | 東寺方複合施<br>設(市民意見交<br>換会)  | について                            | 8人 |
|  | 1月25日(土) | 14 時～15 時<br>30 分  | 唐木田しょうぶ<br>館(市民意見交<br>換会) |                                 | 4人 |
|  | 1月26日(日) | 10 時～11 時<br>30 分  | 関戸図書館(市<br>民意見交換会)        |                                 | 3人 |
|  | 1月26日(日) | 14 時～15 時<br>30 分  | ひじり館(市民<br>意見交換会)         |                                 | 7人 |

※読書バリアフリーに対するご意見について、障害福祉課の会議である「権利擁護専門部会」で説明、意見聴収しました。

#### エ 図書館アンケート

巻末資料2を参照

#### オ (仮称) 第二次多摩市読書活動振興計画(原案)パブリックコメント

| 提出方法 |     | 件数 |
|------|-----|----|
| 電子申請 |     |    |
| FAX  |     |    |
| 持参   |     |    |
| 郵送   |     |    |
| 回収箱  | 本館  |    |
|      | 東寺方 |    |
|      | 豊ヶ丘 |    |
|      | 聖ヶ丘 |    |
|      | 永山  |    |
|      | 唐木田 |    |
| 合計   |     |    |

### (3) パブリックコメントへの対応

前項にあるように、本計画を策定するにあたり、令和6年8月に利用者懇談会、令和7年1月に計画（概要）に関する市民意見交換会を実施しました。令和7年4月から5月にかけて、計画（原案）に関するパブリックコメントを行いました。また、同時期に市民説明会を開催し、その場でいただいたご意見についても、パブリックコメントとして取り扱うこととしました。

それらのご意見を参考に、計画（原案）に対し修正を加え、最終的に計画をまとめました。

そのパブリックコメント等への対応、パブリックコメント全文、利用者懇談会、市民意見交換会の要点録については、「（仮称）『第二次多摩市読書活動振興計画』別冊 パブリックコメントの記録」としてまとめます。

(4) 第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会 委員名簿

第二次多摩市読書活動振興計画策定委員会

| 氏名     | 職                  |
|--------|--------------------|
| 小形 雄一郎 | 企画政策部企画課長          |
| 垣内 敬太  | くらしと文化部文化・生涯学習推進課長 |
| 西 達也   | 子ども青少年部幼児教育・保育担当課長 |
| 石山 正弘  | 子ども青少年部児童青少年課長     |
| 金森 和子  | 健康福祉部健康推進課長        |
| 平松 渉   | 健康福祉部障害福祉課長        |
| 相良 裕美  | 健康福祉部発達支援担当課長      |
| 城所 学   | 教育部教育振興課長          |
| 伊藤 麻衣子 | 公民館長／副委員長          |
| 渡邊 哲也  | 図書館長／委員長           |
| 高橋 篤   | 教育部教育指導課統括指導主事     |
| 豊島 佳代  | 教育センター長            |

第二次多摩市読書活動振興計画有識者会議

| 氏名     | 備考               |
|--------|------------------|
| 小山 憲司  | 学識経験者／委員長        |
| 野口 武悟  | 学識経験者            |
| 大石 正人  | 公募市民             |
| 國府田 理慧 | 公募市民             |
| 前田 洋一  | 多摩市図書館協議会会長／副委員長 |
| 辻山 妙子  | ボランティア活動団体代表     |
| 水野 裕司  | 多摩市立小学校校長        |
| 福田 洋一  | 多摩市立中学校校長        |
| 秋間 善弘  | 私立幼稚園園長          |
| 保坂 幸枝  | 私立保育園園長          |
| 上村 茂   | 障害者福祉関係団体代表      |
| 蛭田 廣一  | 地域資料に関し見識を有する者   |
| 小野澤 史  | 教育部長             |

## 巻末資料 4 関係法令や政策

### 4-1 読書や図書館に関する法令や政策

#### (1) 教育基本法(昭和22(1947)年制定、平成18(2006)年改正)

教育の目的や理念、教育の実施に関する基本を定めるとともに、国及び地方公共団体の責務を明らかにし、教育振興基本計画を定めることなどについて規定しています。図書館は、社会教育施設として学習機会や情報提供など社会教育の振興に努めることが定められています。第4期教育基本計画が令和5年度から令和9年度までの計画として策定されました。

#### (2) 社会教育法(昭和24(1949)年制定、令和4(2022)年改正)

教育基本法に基づき、社会教育の奨励や図書館や公民館等の社会教育施設の設置及び運営について定めたものです。なお図書館については第9条で別に法律を定めるとされ図書館法が定められています。

#### (3) 図書館法(昭和25(1950)年制定、平成20(2008)年改正)

図書館法は社会教育法の精神に基づき、昭和25年に図書館の設置及び運営に関して必要な事項を定めたものです。平成20年の改正では、図書館の運営状況について評価を行い、その情報を地域住民等へ提供することなどが、新たに盛り込まれました。

#### (4) 学校図書館法(昭和28(1953)年制定、平成28(2016)年改正)

小学校から高校、特別支援学校への学校図書館の設置や運営について定めたものです。また第4条に学校の学校図書館、図書館等との連絡、協力について記載されています。

第6次学校図書館図書整備等5ヵ年計画が令和4年度から令和8年度までを対象として策定されました。

#### (5) 子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13(2001)年制定)

平成12年の「子ども読書年」を契機とし、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が成立しました。また、令和5年には「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が第五次基本計画として策定され、国、地方公共団体、家庭、地域、学校間の連携をさらに強化し、社会全体で子どもの自主的な読書活動の推進を図ることの重要性が強調されています。

#### (6) 文字・活字文化振興法(平成17(2005)年制定)

平成17年に、「文字・活字文化振興法」が定められました。これは、我が国における文字・活字文化の振興に関する施策の総合的な推進を図り、知的で心豊かな国民生活及び活力ある社会の実現に寄与することを目的とし、市町村などの地方公共団体に対し、地域における文字・活字文化の振興のため、人員体制の整備、図書館資料の充実、情報化の推進等、公立図書館の運営の改善及び向上のために必要な施策を講ずるよう求めています。

#### (7) 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(令和元年)

令和元年に、「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(読書バリアフリー法)が定められました。

この法律には、視覚障害者、読字に困難がある発達障害者(ディスレクシア等)、寝たきりや上肢に障害がある方等の読書環境の整備の推進に関する基本理念が定められており、障がいの有無にか

かわらず全ての国民が等しく読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現に寄与することを目的としています。

また、読書バリアフリー法第7条に基づき、施策の一層の充実を図るため、文部科学大臣及び厚生労働大臣が共同で「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する基本的な計画」（通称：読書バリアフリー基本計画）を令和2年7月に策定されました。

(8) 著作権法（昭和45年制定、令和6（2024）年7月改正）

図書館での資料複写について定められています。令和5年の改正では、特定図書館の指定を受けた国立国会図書館、公共図書館、大学図書館等が、所蔵資料の複製をメールで利用者に送信できるようになることが追加されました。

(9) 図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成 24 年改正）

平成 13 年に文部科学省が告示・施行したものを、図書館法の改正、社会の変化や新たな課題への対応の必要性などを受けて平成 24 年に改正しました。図書館は地域の情報拠点として重要な役割を担うことが明記されました。主な改正内容は、レファレンスサービス等の情報サービス、地域の課題に対応したサービスの充実、学習の成果を活用して行う多様なボランティア活動等の機会・場所の提供をしていく等です。